



**交通分野の
トレンド**
1970-2010

2012

日本語翻訳の内容および原著との統一性に関する責任は翻訳者に帰する。原作と翻訳の間に矛盾が発生した場合は、原著の内容のみ有効とみなす。

交通分野の トレンド

1970-2010



2012

経済協力開発機構

経済協力開発機構（OECD）は、グローバル化による経済・社会・環境上の課題に各国政府が協力して取り組む議論の場として、他に類のない国際機関である。また、コーポレート・ガバナンス、情報経済、高齢化社会の課題などの新たな展開や懸念を把握し、そうした課題への各国政府の対応を支援する活動にも先頭に立って取り組む。各国政府が政策経験を比較し、共通の問題への対応策を探し、望ましいやり方を見つけ、国内政策と国際政策の調整をはかることができる場を提供している。

OECD の加盟国は、オーストラリア、オーストリア、ベルギー、カナダ、チリ、チェコ、デンマーク、エストニア、フィンランド、フランス、ドイツ、ギリシャ、ハンガリー、アイスランド、アイルランド、イスラエル、イタリア、日本、韓国、ルクセンブルク、メキシコ、オランダ、ニュージーランド、ノルウェー、ポーランド、ポルトガル、スロバキア、スロベニア、スペイン、スウェーデン、スイス、トルコ、英国、米国。欧州委員会（EC）も OECD の活動に参加している。

OECD 出版局では、OECD による経済・社会・環境問題に関する統計情報の収集と研究の成果、及び加盟国間で合意された協定、ガイドライン、基準などを広く公開している。

OECD が出版しているオリジナル版は、英語版とフランス語版でそれぞれ以下のタイトルである。

Trends in the Transport Sector 2012

Evolution des transports 2012

©2012 OECD

無断複写・複製・転載を禁ず。

© 2013 国土交通省 国土交通政策研究所

この資料は仏語版 (Évolution des transports 1970-2010) もある。

国際交通フォーラム

OECDの国際交通フォーラム（ITF）は、53カ国が加盟する政府間機関である。グローバルレベルでの交通政策課題の方向づけを支援し、経済成長、環境保護、社会的包摂、人間の生活と福祉の維持に寄与することを目的とした戦略的シンクタンクとしての役割を果たしている。年1回の大臣会合を、産業界、市民社会、学界を代表する著名人も交えて開催している。

ITFは、欧州交通大臣会合（ECMT）の閣僚会議が2006年5月の閣僚会合において発表した声明に基づき、1953年10月17日にブリュッセルで調印されたECMT議定書及びOECDの法的権限のもとで創設された。

ITF加盟国は以下の通り。アルバニア、アルメニア、オーストラリア、オーストリア、アゼルバイジャン、ベラルーシ、ベルギー、ボスニア・ヘルツェゴビナ、ブルガリア、カナダ、中国、クロアチア、チェコ、デンマーク、エストニア、フィンランド、フランス、マケドニア、グルジア、ドイツ、ギリシャ、ハンガリー、アイスランド、インド、アイルランド、イタリア、日本、韓国、ラトビア、リヒテンシュタイン、リトアニア、ルクセンブルク、マルタ、メキシコ、モルドバ、モンテネグロ、オランダ、ニュージーランド、ノルウェー、ポーランド、ポルトガル、ルーマニア、ロシア、セルビア、スロバキア、スロベニア、スペイン、スウェーデン、スイス、トルコ、ウクライナ、英国、米国。

ITFの研究センターでは、統計情報の収集のほか、あらゆる交通手段を対象に共同研究プログラムを実施している。その研究成果は広く公開され、加盟国の政策立案の一助となるほか、年次会合にも役立てられている。

ITF の詳細については、
下記のウェブサイトを参照のこと。
www.internationaltransportforum.org

目 次

記号、略語、略称	8
序 文	9
1. 経済概況	10
1.1. 世界の経済	10
1.2. 世界の貿易	11
2. 運輸部門の世界的動向	14
2.1. 貨物輸送	14
2.2. 旅客輸送	24
3. 道路交通の安全性	31
4. 統計情報	35
4.1. データ出典、用語の定義、各国に関する注記	35
4.1.1. データ出典	35
4.1.2. 欠落データの推算	35
4.1.3. 用語の定義	36
4.1.4. 質管理	36
4.1.5. 各国に関する注記	36
4.2. 表及びグラフ	43
参考文献	71

記号、略語、略称

- 0: 値が単位の2分の1未満
- e: 推計値
- c: データの連続性の変更
- f: 予測値
- p: 暫定値
- : 該当データなし
- n.a: データ入手不可
- FTK: 貨物トンキロ
- RPK: 有償旅客キロ
- PAX: 旅客数
- TEU: 20 フィートコンテナ換算の貨物量
- EU-26: ITF 未加盟のキプロスを含まない

序 文

この報告書は運輸部門の世界的動向について、2008年の金融危機後の展開に関する最新のデータも加えて述べたものである。ITF加盟国の運輸市場に関する1970～2010年の公式統計データを掲載している。

運輸動向に関する議論の背景を提示する意味で、セクション1では国際貿易のマクロ経済的な状況と動向を手短に分析し、運輸部門における活動との関連を明確にする。ここでは主に、経済危機からの回復の性質を示す指標に注目する。セクション2では、貨物輸送及び旅客輸送に関する世界的な運輸動向を紹介し、セクション3では2010年の道路交通安全性に焦点を当てる。最後のセクションには、ITF加盟国の詳しい統計データを表形式で掲載している。

ITFの加盟53カ国から、道路、鉄道、内陸水運、パイプライン、沿岸海運、コンテナ取扱いに関するデータが提供された。本書の後半に掲載した各表のデータは、本書編纂時に包括的かつ統一的なデータが入手可能であった昨年（2010年）分のデータである。可能な場合は、2011年の暫定データを本文中に記している。

世界的動向を説明するに当たっては、独自に収集したデータに加え、その他さまざまな情報源を利用している。航空輸送に関するデータは、国際空港評議会（ACI）及び国際民間航空機関（ICAO）との協力により生成した。

1. 経済概況

1.1. 世界の経済

グローバル経済は、世界大恐慌以来最も厳しい不況から回復しつつある。世界全体の国内総生産（GDP）成長率は、2008年はわずか1.3%、2009年には0.9%まで縮小した。しかし2010年半ばまでに世界全体の工業生産と貿易は危機前の活動水準まで回復し、その結果、2010年のGDP成長率は5%に上昇した（世界銀行（World Bank）、2012）。ただし、経済活動は依然として地理的に不均等であるため、著しい地域間の差異がある（表1）。主要先進国はGDP成長率3.2%と控えめな経済成長に留まった。米国は成長率3.0%に達したが、ユーロ圏はわずか1.9%であった。最も急速な成長を見せたのは発展を続けるアジアで（中国10.4%、インド9.9%）、中南米諸国の成長は主にブラジルの7.5%成長（国際通貨基金（IMF）、2012）により牽引された。

2011年の成長が予想を下回ったことにより、世界のGDP推計値が下方修正された。2011年の世界の推計成長率は3.8%である。2012年の世界の経済成長予測も約3.3～3.4%とプラス予想ではある（World Bank, 2012; IMF, 2012; OECD, 2011）が、見通しは国によって大きく異なり、以前の予測値（4.0～4.5%）からは大幅に下方修正されている。高所得国における2012年の予想GDP成長率はわずか1.2%だが、発展途上国は5.4%と予想されている（IMF, 2012）。

表1 2010～2012年の地域別GDP

(年間変化率 [%])

	2010年	2011年	2012年 f
世界	5.2	3.8	3.3
先進国	3.2	1.6	1.2
米国	3.0	1.8	1.8
ユーロ圏	1.9	1.6	-0.5
日本	4.4	-0.9	1.7
英国	2.1	0.9	0.6
カナダ	3.2	2.3	1.7
新興・途上国	7.3	6.2	5.4
ロシア	4.0	4.1	3.3
中国	10.4	9.2	8.2
インド	9.9	7.4	7.0
中南米・カリブ海	6.1	4.6	3.6
ブラジル	7.5	2.9	3.0

出典：IMF, 2012

注：f = 予測値

本報告書の発行時点における OECD による最新の G7 諸国短期予測は、回復が依然として脆弱であることを示している。2012 年前半についての予測値によれば、米国とカナダでは比較的堅調な成長がみられる（2.5～2.9%）ものの、欧州では－1.6%（主要 4 カ国では－1.5%）と引き続き低調に留まると見られている（OECD, 2012）。成長の強さが正確にはどの程度になるかは不透明であり、継続する欧州の金融不安や国家財政の持続可能性に関する構造的課題など、数々の短期的及び長期的リスクの影響にさらされている。このところ石油価格も上昇しており、これも回復への脅威となっている。

1.2. 世界の貿易

金融危機は世界貿易にきわめて強い影響を及ぼした。2009 年の世界貿易量は 12.0% 縮小し、第 2 次世界大戦以降最大の減少となった。産業活動の回復に伴い、世界貿易は 2010 年末までに危機前の水準に回復し、輸出量は 13.8% という記録的な増加を示した（世界貿易機関（WTO）, 2012）。

世界の輸入需要増のほぼ半分は発展途上国で生じると推定されていることから、世界貿易の回復におけるこうした諸国の重要性がよくわかる（World Bank, 2011）。しかしながら、欧州の成長見通しの弱さによって貿易が抑制される可能性

があり、表2及び表3に示すとおり、2008～2009年の先進国の経済不振が大きく影響している。

表2 2009～2011年の地域別貿易取引
(年間変化率 [%])

	輸 出			輸 入		
	2009年	2010年	2011年	2009年	2010年	2011年
世界	-12.0	13.8	5.0	-12.9	13.7	4.9
北米	-14.8	14.9	6.2	-16.6	15.7	4.7
米国	-14.0	15.4	7.2	-16.4	14.8	3.7
中南米	-8.1	5.6	5.3	-16.5	22.9	10.4
欧州	-14.1	10.9	5.0	-14.1	9.7	2.4
CIS諸国	-4.8	6.0	1.8	-28.0	18.6	16.7
アフリカ	-3.7	3.0	-8.3	-5.1	7.3	5.0
中東	-4.6	6.5	5.4	-7.7	7.5	5.3
アジア	-11.4	22.7	6.6	-7.7	18.2	6.4
中国	-10.5	28.4	9.3	2.9	22.1	9.7
日本	-24.9	27.5	-0.5	-12.2	10.1	1.9
インド	-6.0	22.0	16.1	3.6	22.7	6.6

出典：WTO, 2012

注：「中南米」はカリブ海地域を含む

世界の生産量の場合と同様に、世界の貿易フローの回復も不均一である。米国及び欧州では輸入より輸出の伸びのほう速いが、独立国家共同体（CIS）諸国では2010年、輸入の伸びが輸出の伸びを上回っている。輸出量の伸びが最も大きいのはアジアで、特に中国と日本がこれを牽引しており、両国とも実質輸出が28%前後増加した。米国と欧州の伸びはこれより緩やかで、伸び率はそれぞれ15.4%と10.9%である（WTO, 2012）。

貿易取引の回復が最も顕著なのは鉱石及びその他鉱物の分野で、2010年の伸び率は54.1%に達した。製造品の中では自動車分野も2010年に伸び率29%と力強い回復を見せた（WTO, 2011）。

2011年の世界の貿易取引量伸び率は5%で、前年の記録的な13.8%の増加から大幅に鈍化し、事前の推計値6.5%から下方修正された。2012年の輸出成長率はさらに3.7%まで低下すると予測されており、先進国の予測値は2.0%、途上国は5.6%である（WTO, 2012）。

表3 2009～2012年の世界の貿易取引量
(年間変化率 [%])

	2009年	2010年	2011年	2012年 f
世界貿易量	-12.0	13.8	5.0	3.7
輸出				
先進国	-15.1	13.0	4.7	2.0
途上国及びCIS	-7.5	14.9	5.4	5.6

出典：WTO, 2012

注：f = 予測値

経済危機の間の世界貿易の落ち込みは、過去の景気後退期を大きく上回った。今回の減少に特有の特徴は、貿易縮小が世界的に同時発生したことである。このような貿易量の急激な落ち込みの原因としては、需要の縮小や生産プロセスのグローバル化などいくつかの要因が示唆されている。サプライチェーンがグローバル化すれば、製造品の輸出には再三の中間財の輸出入が伴うため、各生産段階における付加価値への影響が増幅されることになる。また、サプライチェーンの国際化と情報技術の高度化により、ある地域における市場条件の変化に対して、異なる地域の生産者が一斉に反応することになる（OECD, 2009）。

グローバル経済の相互関連性を考えれば、今回の危機が世界中の運輸部門にきわめて強い影響を及ぼしたことは驚くに当たらない。実際、貿易関連データの変動幅はGDPの変動より大きく、輸送量の変動もまた然りである。運輸部門は2009年に経済危機による大きな打撃を受けたが、一部の交通手段は2010年に素早い回復を見せた。しかしそれ以降、業績は再び弱化している。ここからは、2010年までの統計及び一部ながら2011年の暫定データをもとに、世界の運輸動向を見ていくことにしたい。

2. 運輸部門の世界的動向

2.1. 貨物輸送

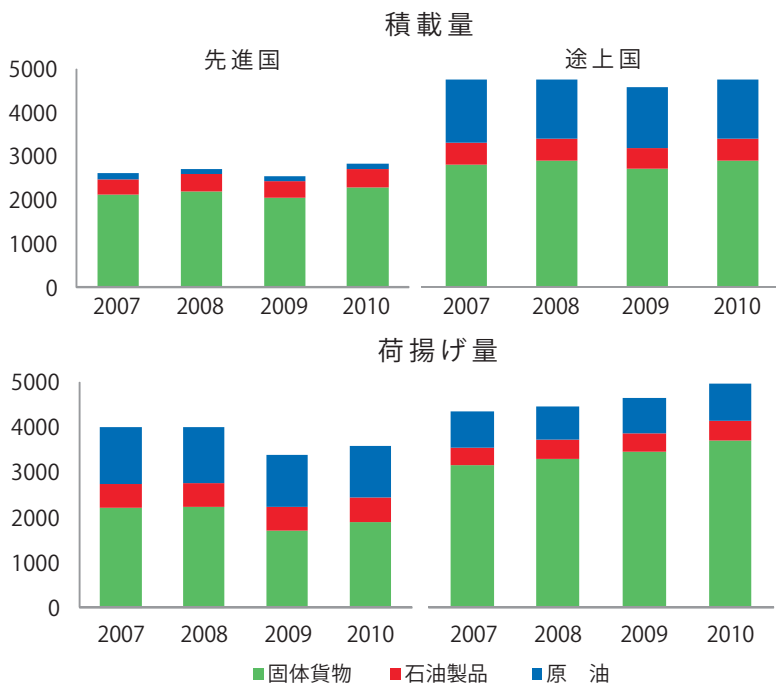
2009年の経済危機と世界貿易の急速な縮小の後、世界の大半の地域は2010年に回復への道に踏み出した。海運及び空運による世界の貨物輸送量は力強く回復し、過去最高に達した。一方、鉄道貨物と道路貨物の分野は回復が遅れており、輸送量はいまだ危機前の水準を下回っている。これは貿易よりも国内の経済状況を反映している。

海上輸送は依然として国際貿易のバックボーンであり、世界の貨物量の80%以上は海上輸送で取り扱われている。

2009年の不況を経て、2010年の世界の海上貿易は世界的な経済回復と同調して堅調な成長を示した。国連貿易開発会議（UNCTAD）の暫定データによれば、2010年の海上貿易量は積載トン数にして7%増の84億トンで、2008年の危機前ピーク時を2%上回り、過去最高に達した。

ただし、増加の度合いは地域によってばらつきがある。これは、世界経済の回復が2つの異なる速度で進んでいること、すなわち途上国のほうが先進国より順調に回復していることの反映ととらえるのが最も適切と考えられる。海上貨物の動向には、この傾向が明白に表れている。途上国における総荷揚げ量（トン）は危機前ピーク時を11%上回るまで増加したが、先進国の荷揚げ量は依然として2008年のピーク時を11%下回った。一方、積載貨物量については、先進国では危機前の水準を4%上回るまで増加した一方、途上国ではピーク時をわずかに下回る水準に留まっている（UNCTAD, 2011）。これがアジアを始めとする途上国による先進国からの輸入拡大という長期的な構造的変化となるのかどうかは、今後数年のうちに見えてこよう。

図1 貨物種別・国グループ別の世界の海上貿易量
(百万トン)



出典：UNCTAD, 2011

カテゴリー別の海上貿易量を見ると、原油、石油製品、固体貨物の輸送量（トン）は2010年に4～7%増加したが、コンテナ取扱量（TEU単位）は13%の増加を示した。Containerization Internationalによる推計によれば、2010年のコンテナ取扱量は過去最高の5億1700万TEUに達し、2008年の危機前ピーク時を4%上回った。

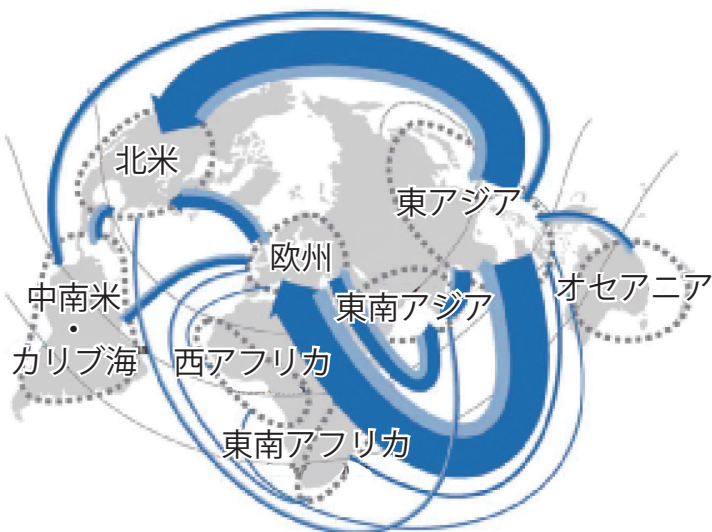
コンテナ貿易に関しては、アジアが抜きん出て重要な地域である。世界の代表的なコンテナ港は主として東アジアと東南アジアにあり、TEU上位10港のうちアジア以外の港は2カ所のみである。最も往来の多い貿易ルートが、依然としてグローバル経済の3大中心地であるアジア、欧州、北米を結ぶルートであることは驚くに当たらない。

表4 世界のコンテナ取扱量上位10港
(TEU)

港	総取扱量 (千TEU)			
	2011年	11年 前年比 (%)	10年 前年比 (%)	11年の対08年 (危機前ピーク) 比 (%)
上海	31 700	9.1	16.3	13.3
シンガポール	29 937	5.3	9.9	0.1
香港	24 404	3.0	12.6	-0.4
深圳	22 569	0.3	23.3	5.4
釜山	15 184	14.0	18.5	20.3
寧波	14 686	11.7	25.1	30.8
広州	14 400	14.7	12.2	30.9
青島	13 020	8.4	17.1	26.2
ドバイ	13 000	12.1	4.5	9.9
ロッテルダム	11 900	6.8	14.4	10.2

出典：Containerization International

図2 世界のコンテナ輸送状況
(積出し地域別)



出典：ITF 事務局 (Containerization International の資料に基づく)

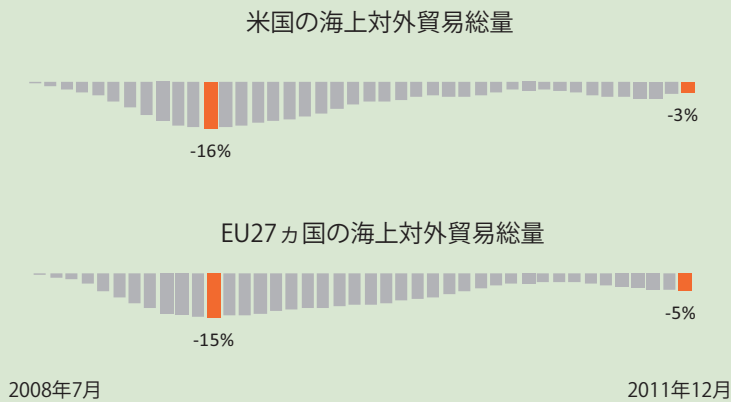
1. 2011年の海上貨物輸送

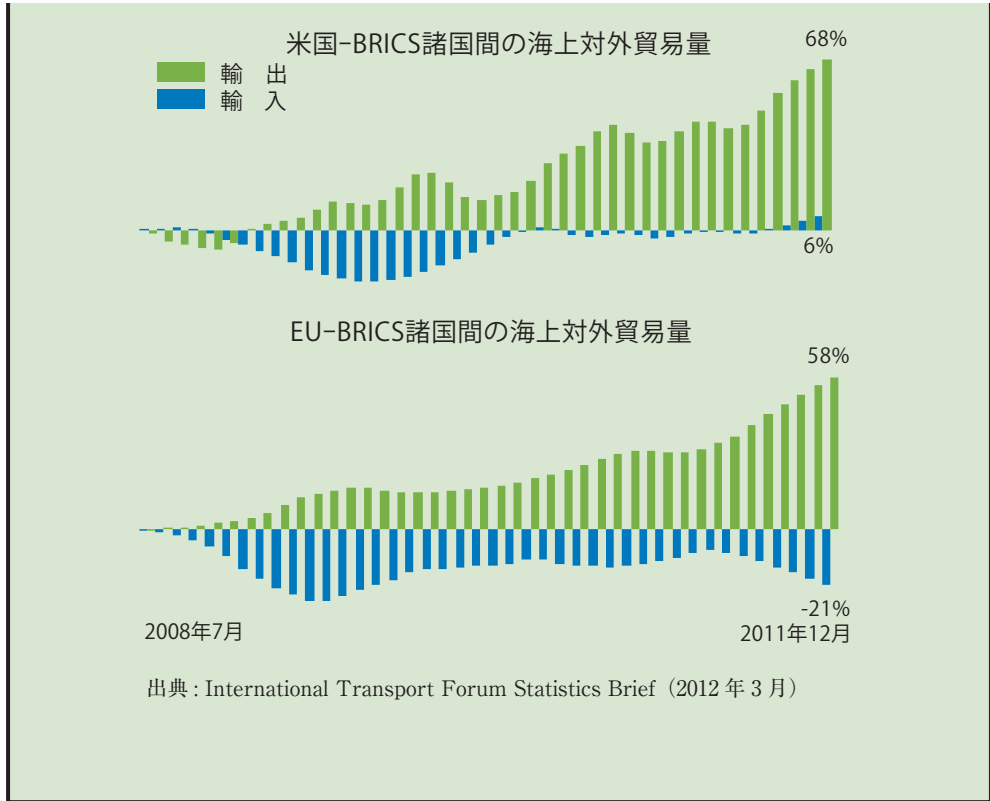
2011年の世界の海上貿易は、一部地域での不安定性の増大にもかかわらず成長が続いた。積載トン単位とした総コンテナ量は10%近く増加し、過去最高の14億7700万トンに達した。石油と固体製品は3～6%の伸びを示した(UNCTAD及びClarkson Review, 2011)。

ただし、すべての地域で同様に見通しが前向きなわけではない。ITFの季節調整済み暫定データによれば、米国及び欧州の輸送物品トン数による対外貿易量は、特に欧州では経済不安と消費者信頼感の弱화를反映して、依然として危機前ピーク時を約5%下回っている。これらのデータから、アジアが成長を牽引していることが明らかである。欧州及び米国からBRICS諸国への海上輸出は危機前の水準を60%以上上回ったが、逆方向の輸入海上貨物は弱い水準に留まっている。

図3 対外貿易量の危機前ピーク時（2008年6月）からの変化

(単位トン、月別推移、季節調整済み)





マイナス成長が2年続いた後の2010年、航空貨物輸送は回復を見せ、前年から20%以上増加して過去最高の1720億貨物トンキロに達した。これは2007年の危機前ピーク時を8%上回っている。2010年の航空貨物輸送の好調さを牽引した要因の一つは、消費者需要の高まりに加えて、景気後退後に在庫の再構築が進んだことである。

回復期には、国際航空貨物輸送量が国内輸送量を凌ぐ結果となった。国際輸送量は危機前ピーク時を10%上回るまで増加した一方、国内の航空貨物輸送量は2007年の危機前ピーク時をわずかに下回る水準に留まった。

すべての国際航空貨物輸送ルートは、2009年比で2桁の伸び率を示して回復した。輸送量上位3位までを占める北米、欧州、アジアを結ぶ大陸間ルートは、いずれも貨物トンキロにして18~28%の伸び率となり、アジア-北米間ルートが最も大きい伸び幅を示した。

国際航空貨物ルートのうち、伸び率が最も低かったのはアジア - 南西太平洋ルートで、5.2% に留まった。ただし、アジア - オーストラリア間の貿易は危機の影響が比較的小さく、2010年の輸送量は2007年の危機前ピーク時と同水準だった点に留意すべきである。

表5 国際航空貨物ルート2010年ランキング
(貨物トンキロ)

ルート	百万FTK	10年前年比 (%)
欧州 - アジア	29 474	17.6
北・中部太平洋	28 070	28.1
北大西洋	16 496	18.0
アジア圏内 - その他の地域	13 925	22.1
中東 - アジア	6 172	26.8
欧州 - 中東	5 943	16.1
アジア - 南西太平洋	4 091	5.2
欧州 - アフリカ南部	3 258	10.1
南大西洋	3 109	27.5
北米 - 南米	3 097	28.6

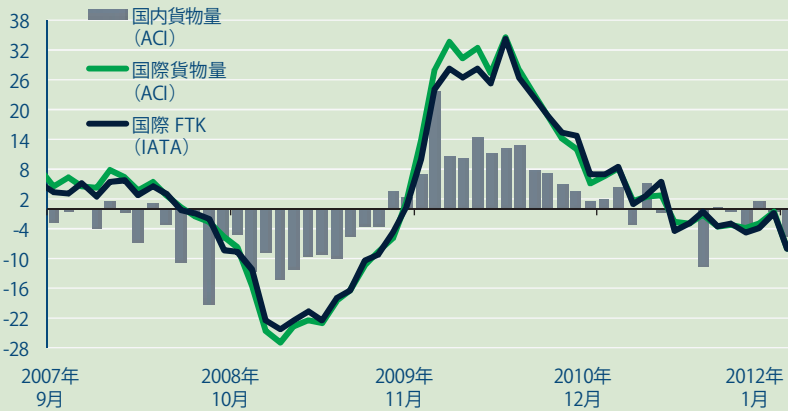
出典：国際航空運送協会（IATA）国際航空統計第55版（WATS 55ed）

2. 2011年は航空貨物量が停滞

世界の航空貨物取扱重量は経済実績の主要な指標とみなされているが、ACIの暫定データによれば、2011年には前年比伸び率0%と停滞した。

北米の空港を通過する航空貨物量は、前年から0.6%減少した。また、通常は堅調なアジア太平洋地域も-1.5%とマイナスの伸び率を記録した。これは、重要な航空貨物物品である半導体の出荷量に消費者需要の弱화가打撃を与えたことと、2011年後半にタイで発生した洪水の影響と考えられる（IATA e-chartbook, 2012）。欧州では経済不安にもかかわらず、2011年の航空貨物量は1.2%の伸び率を示した。なお、北米、欧州、アジアで世界の航空貨物重量（トン）の75%を占めている。

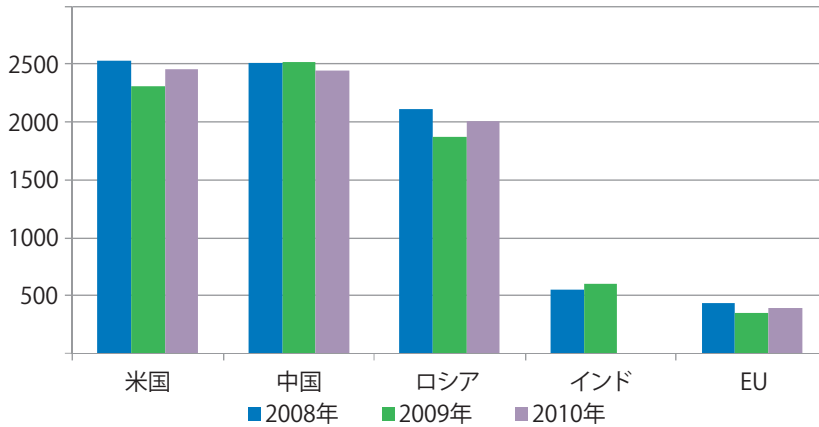
図4 国際・国内航空貨物輸送量の推移
 (トン数及びFTKの前年比変化率 [%])



出典：IATA、ACI

鉄道貨物輸送は2009年の世界経済危機に大きな打撃を受け、輸送量は現在も危機前の水準を下回っている。鉄道トンキロは2010年に全体で3%増加した。欧州連合（EU）では鉄道貨物量が10%増え、4000億トンキロに近くまで回復したが、それでも2008年の水準を7%下回っている。ロシアの鉄道貨物量は8%、米国は6%増加し、ITFが入手した最新の年次データによれば、いずれも2008年の水準にほぼ達している（付録の表A1参照）。中国の鉄道貨物量は2010年に伸び率がマイナスに転じ、3%減少した（国際鉄道連合（UIC），2010）。米国、ロシア、中国の3カ国が、ITF加盟国の総鉄道貨物量の約82%を占めている。

図5 鉄道貨物量
(十億トンキロ)



出典：ITF 及び UIC

注：インドの2010年のデータは入手できない。

3. 2011年の鉄道貨物輸送は伸び悩み

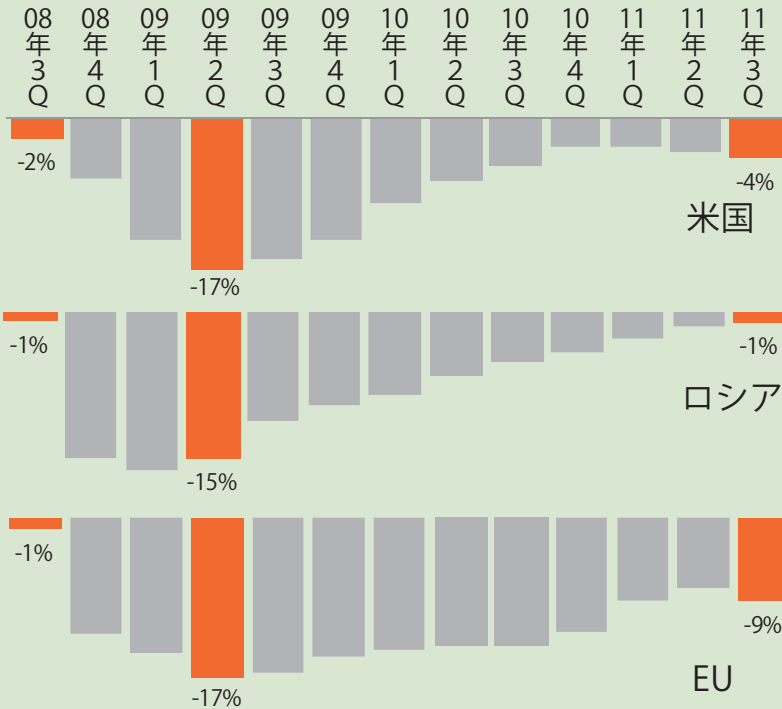
米国、欧州、ロシアの鉄道貨物輸送に関する暫定データを見ると、2011年は伸び悩み傾向にある。この3つの市場はいずれも2009年半ば以降、回復傾向を示していたが、このところ成長が減速、もしくはマイナスに転じている。

ロシアの鉄道貨物量はほぼ危機前の水準まで回復したが、ITFの最新の季節調整済みデータによれば、2011年第2四半期以後、回復が停滞している。

米国の鉄道貨物量は低迷が続き、2011年の年間を通じて危機前ピーク時を約4%下回った。EU圏でも同様に鉄道貨物量の伸びは減速し、2011年第3四半期にはマイナスに転じて、危機前を9%下回る水準に留まった。

図6 国内及び国際鉄道貨物量

(百万トンキロ、推移、季節調整済み)



出典：International Transport Forum Statistics Brief (2011年3月)

2009年の道路貨物輸送は振るわなかった。2010年のデータは全体としては増加を示しているが、輸送量は引き続き2008年の水準を下回っている。また、地域によって著しい差異が見られる。EUでは、2010年のトンキロ数に基づく輸送量の増分は全体で4%だった。しかし国別に見ると、ラトビアは31%、ギリシャは19%、ポーランドは17%、チェコは15%増加した一方、フランスと英国は5%増に留まった。スペインでは1%、ルーマニアでは24%も減少した。欧州以外の道路貨物量は、ロシアが11%、トルコが8%、メキシコが4%とそれぞれ増加したのに対し、日本では4%以上減少した（付録の表A2参照）。

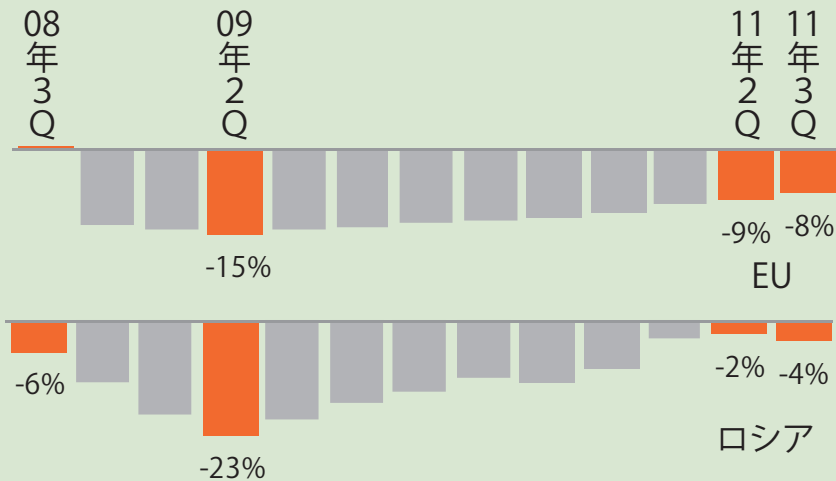
4. 道路貨物輸送の回復は遅れ気味

道路貨物分野の回復は緩やかで、EU圏とロシアではどちらも危機前ピーク時を下回る輸送量に留まっている。

EU圏の貨物量は2009年第2四半期に底を打って以降、回復傾向が続いてきたが、最新の四半期データが示すところによれば、この回復は引き続き緩慢で、2011年第3四半期のトンキロ数はいまだ危機前ピーク時を8%下回っている。

ロシアにおける道路貨物分野の回復は比較的力強い。道路輸送のトンキロ数は危機の間に危機前の水準を23%下回るまで落ち込んだが、2011年上半までにはほぼ危機前の水準に回復した。ただし、最新の暫定データによれば、輸送量の伸びは再びマイナスに転じている。

図7 国内及び国際道路貨物輸送:
危機前ピーク時（2008年第2四半期）からの変化
(トンキロ、四半期別推移、季節調整済み)



出典: International Transport Forum Statistics Brief (2011年3月)

内陸水運による貨物輸送に関するデータは限られているが、入手可能なものを見ると、2010年にはルーマニア（22%）、オランダ（13%）、ドイツ（12%）、フランス（8%）、ロシア（2%）など各国でトンキロ数が大幅に増加している。EU圏内の内陸水運貨物輸送量は、約14%増と推計されている（付録の表A3参照）。

2.2. 旅客輸送

2010年前半にはアイスランドの火山灰の影響で航空旅客輸送が大きく阻害されたにもかかわらず、2010年の旅客航空輸送業は全体として4兆6840億RPK、旅客数にして26億人という過去最高の実績を記録した。国際輸送と国内輸送は共に好調で、危機前の水準（2008年）を7%上回るまでに増加した。

2010年には、すべての国際ルートで旅客キロが増加した。欧州、北米、アジア間の輸送量は、4～6%と堅調な伸びを見せた。欧州 - アジア間、欧州 - 北米間、アジア - 北米間のルートが、大陸間国際ルートの総RPKの約38%を占めた。

2010年に最も急速な伸びを示したのは、大陸間輸送ルートの中では旅客数約50万人と最も小規模なアフリカ - 南西太平洋ルート（主に南アフリカ - オーストラリア間）である（66%）。2番目に急速に伸びたルートはアフリカ - アジア間で、RPKが前年から35%増加した。中国とアフリカ諸国間の貿易関係の増大と、複数のアフリカの航空会社がバンコク空港での中国への乗継便について以遠権を取得したことが、この増加の一因である。

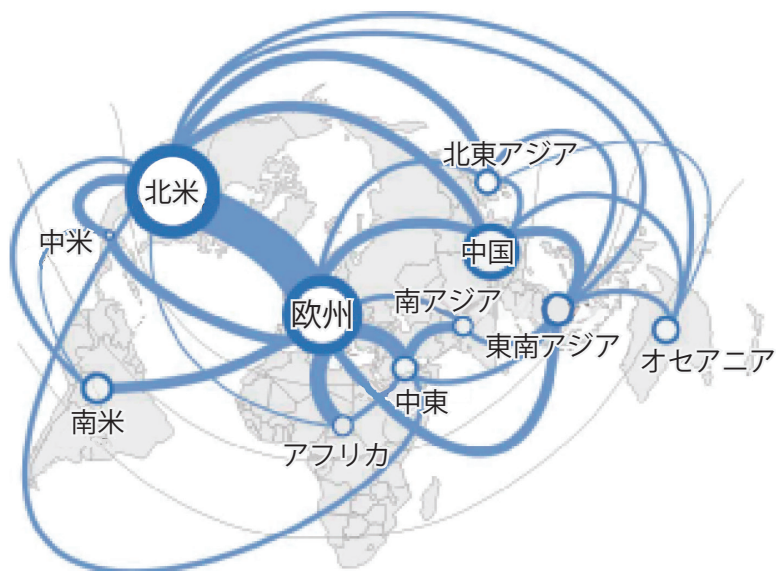
国内輸送は2010年に7%増加し、1兆8110億RPKに達した。南米諸国では前年から18%以上、アジア諸国では11%の増加となった。

欧州諸国では、火山灰の影響にもかかわらず、航空旅客輸送が9%増加した。乗客の多くは、火山灰の影響による混乱が収束した後に搭乗便を予約し直した。これとは対照的に、北米、特に米国では、2010年はほぼゼロ成長の不振の年となった（WATS 55ed及びICAO, 2011）。

表6 国際旅客輸送ルート2010年上位10者ランキング
(RPK)

ルート	百万 RPK	10年 前年比 (%)
北大西洋	438,244	4.0
欧州 - アジア	309,404	6.1
アジア圏内 - その他の地域	232,972	12.2
北・中部太平洋	206,781	6.1
欧州圏内 - その他の地域	200,369	7.0
中東 - アジア	154,057	17.1
欧州 - 中東	107,982	14.8
アジア - 南西太平洋	90,599	2.4
南大西洋	80,748	8.6
欧州 - アフリカ南部	74,718	2.6

図8 航空旅客輸送の流れ
(RPK)



出典：ITF 事務局（IATA、ICAO、ボーイングの資料に基づく）

5. 2011年も成長を続ける航空旅行

2011年は、年間を通じた経済不安と一部地域の政治危機にもかかわらず、航空旅客数は増加を続けた。ACIの暫定データによれば、総旅客数は5%近く増加した。

新興市場は好調が続き、中東及び中南米の空港旅客数は8%を超える伸び率を示した。

ユーロ圏諸国の一部は経済難に苦しんだにもかかわらず、欧州の空港旅客数は7%増加した。アジア太平洋地域はほぼ6%の増加となったが、北米市場は旅客数の伸び率2%未満と控えめな実績に留まった（ACI, 2012）。

唯一アフリカだけは航空旅客数が減少した（-6%）。主として2011年に北アフリカ諸国で起こった「アラブの春」の影響である。

表7 2011年の総旅客数上位10空港

空港	コード	総旅客数	11年 前年比 (%)
アトランタ	ATL	92.3	3.4%
北京	PEK	77.4	4.7%
ロンドン	LHR	69.4	5.0%
シカゴ	ORD	66.6	-0.5%
東京	HND	62.2	-2.9%
ロサンジェルス	LAX	61.8	4.8%
パリ	CDG	60.9	4.8%
ダラス	DFW	57.8	1.6%
フランクフルト	FRA	56.4	6.5%
香港	HKG	53.3	5.9%

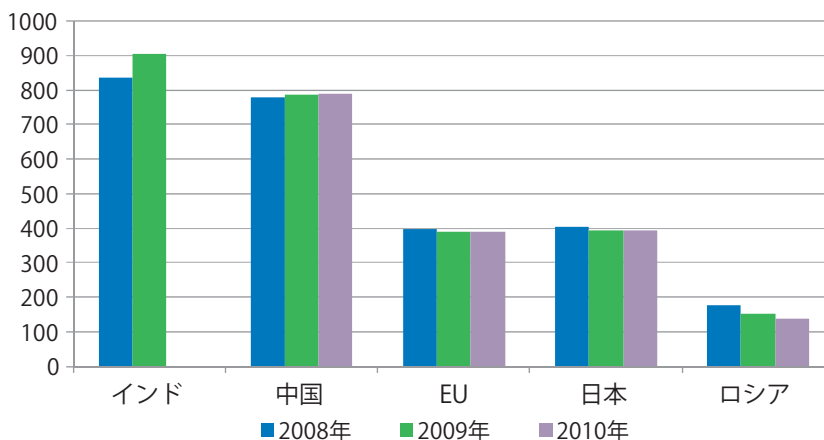
出典：ACI

鉄道旅客輸送は、他の部門より遅れて経済危機の全面的な影響を受けた。影響が最も目立ったのは2009年で、2010年もその余波が続いた。EUの旅客キロは2009年に2%減少した後、2010年も伸び悩んだ(+0.2%)。実際には、オーストリア(-10%)、ポーランド(-4%)、スペイン(-3%)を始めとして、むしろこの年の鉄道旅客数は減少した国が多い。英国(+6%)、ドイツ(+2%)、スイス(+3%)、デンマーク(+3%)、フィンランド(+2%)といった一部の国が全体としての下降傾向を食い止めた。

欧州以外について入手できる鉄道旅客キロデータによれば、2010年はロシアで8%減、ウクライナで4%増となった(UIC, 2010)。このUICのデータの示すところでは、中国の2010年の伸び率はほぼ横ばい(+0.4%)だが、伸び幅で見ると30億旅客キロの増加となる(付録の表B1参照)。

図9 鉄道旅客輸送量

(十億旅客キロ)



出典: ITF、UIC

注: インドの2010年のデータは入手できない。

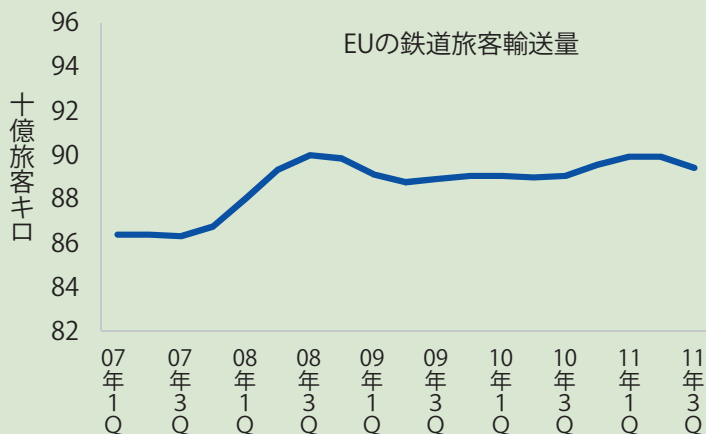
6. 2011年の鉄道旅客輸送

暫定データによれば、2011年のEU圏全体の鉄道旅客輸送量は、旅客キロ数にして危機前の水準に近いところで安定が続いた。

しかし、引き続きEU加盟諸国間での違いが目立つ。フランスとドイツの旅客キロ数は危機前の水準前後に安定して留まっていたが、最新のデータによれば、2011年第2～第3四半期の間になんげながら増加した（危機前水準より3%増）。

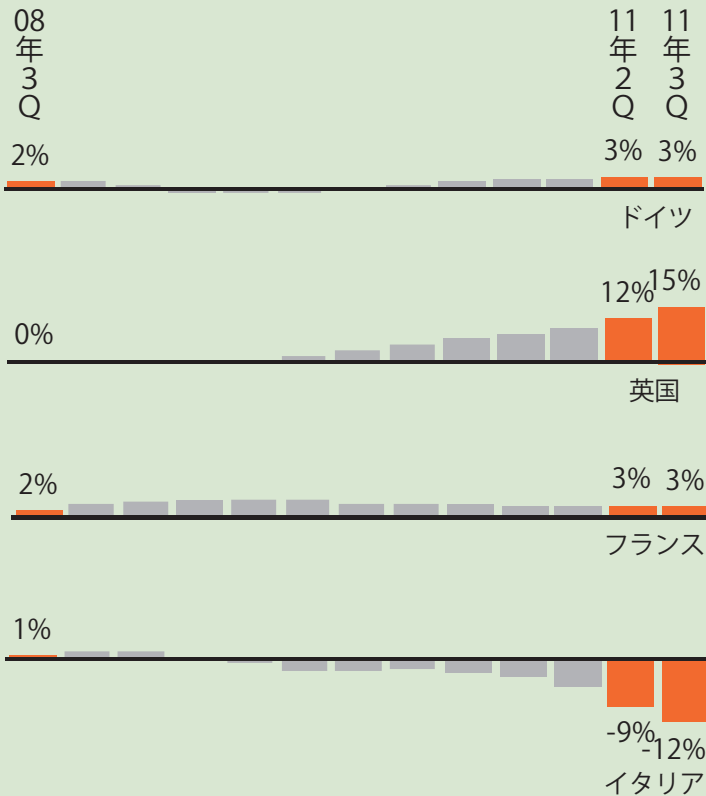
英国の鉄道旅客輸送は継続的な伸びを見せ、11年第3四半期の輸送量は危機前ピーク時を15%上回った。対照的に、イタリアの旅客輸送量は低迷が続き、ITFの最新の季節調整済み旅客キロ数データによれば、2011年第3四半期には危機前ピーク時を12%下回るまで減少した。

図10 EUの鉄道旅客輸送
(旅客キロ、季節調整済み推移)



出典：ITF Quarterly Database

図11 主要国の鉄道旅客輸送量の危機前ピーク時
(2008年第2四半期) からの変化
(旅客キロ、季節調整済み推移)



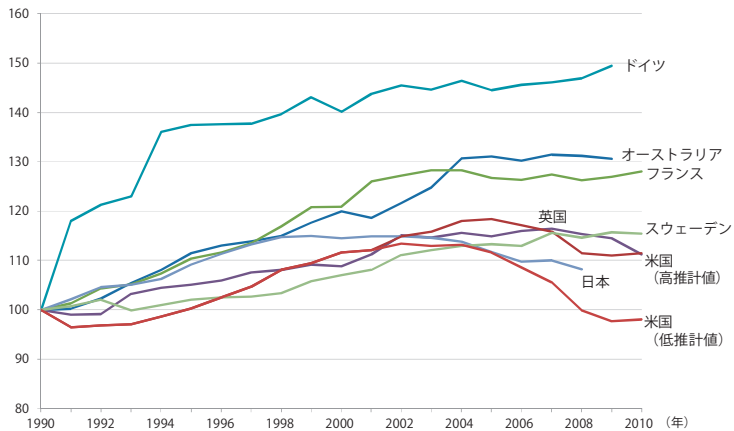
出典：ITF Quarterly Database

自家用車の輸送旅客キロ数に関するデータは、詳細さや最新性に欠ける国が多い。EU内では、2010年のデータがある13カ国で平均1.5%の減少が見られた。国別に見ると傾向はさまざまに異なり、ポーランドは+5%、フランスは+1%、イタリアと英国は-3%である（付録の表B2参照）。

米国では2008年に乗用車の旅客輸送量が3.8%減少し、1990年代の経済危機以来最大の落ち幅となった（1991年の乗用車旅客キロは3.6%減）。2008年と2009年のデータでは乗車率の係数が異なるため直接の比較ができないが、2010年の最新の数値を見ると、乗用車の輸送旅客キロは2009年から0.5%増と、ほぼ横ばい傾向が続いているようである。

一部の先進国では乗用車の旅客輸送が飽和状態に達していると示唆する研究がある。図12は、主要国における自家用車の輸送旅客キロに関するデータを表している。ITFのデータは詳細な分析の用を満たさないが、一部の先進国では乗用車の旅客輸送量の横ばい状態が生じているようである。こうした傾向に、さまざまな潜在的な要因の中でも経済危機や石油価格の変動の影響がどの程度あるのかは、今のところ定かではない。

図12 自家用車の輸送旅客キロ
(1990年=100)



出典: ITF (付録の表 B2 参照)

注: 米連邦道路庁による米国の平均乗車率の推計値は、2009年に同年の全国世帯旅行調査(NHTS)に基づき、以前より低い値に改定された。高推計値は2001年NHTSに基づく乗車率を適用した場合、低推計値は2001年から2009年にかけて乗車率が漸減するものと想定した場合の推計値である。

バスの旅客輸送量に見られる傾向は国によって異なる。2010年には、フランス(2%)、イタリア(1%)、メキシコ(4%)でバス輸送量が増加した。一方、旅客キロ数が減少したのは米国(-4%)、スペイン(-11%)、ポーランド(-11%)などである(付録の表 B3 参照)。

3. 道路交通の安全性

21世紀の最初の10年間には、ITF加盟国の大半において記録的な道路安全性実績を達成した。2008年と2009年に2年連続で記録的な向上を見た後、2010年も交通事故死者数は減少が続いた。入手可能なデータに基づくITFの推計によれば、ITF加盟国（中国とインドを除く）における2010年の死者数は6%減となった。中国とインドの道路交通事故死者数は、他の全加盟国の合計死者数を上回る。インドのデータが示すところでは、過去10年間の道路交通事故死者数は一貫して増加しており、2010年は7%増と報告されている。

ITFの最新データによる道路交通の安全性に関する全体像（中国とインドを除く）を見ると、死傷事故件数は2010年に平均で0.6%減少した。また同時に、EUにおいては死傷事故件数がほぼ6%減、死者数は11%以上減少した。EU加盟国のほぼすべてで死傷事故件数、死者数、死傷者数が減少を続けていることは注目に値する。

欧州以外の多くのITF加盟国でも、2010年には道路交通の安全性に大きな向上が見られた。米国ではこの年、死者数が3%減少した。ロシアでは3年連続で全3指標が減少を記録し、2009年から2010年にかけて死傷事故件数と死傷者数は2%減、死者数は4%減となった。

死傷事故件数、負傷者数、死者数のデータを別々に報告した38カ国に限れば、2010年にはこのうち73%の国で全3指標に改善が見られた。2010年の道路事故死者数を報告した48カ国の中では、死者数が増加したのは4カ国のみであった。

ただし、以上のような前向きな展開が見られるとはいえ、こうしたデータの裏にある経済的コストや人的被害を見逃してはならない。交通事故による死傷者数は、依然として受け入れがたい多数に上っている。道路交通の安全性のデータに改善の兆候が見られない国も一部にある。高所得国では、過去10年間に道路交通事故死者数が記録的な減少となったが、世界の道路交通事故死者数の90%は低

中所得国で生じており、世界の道路交通事故による年間死者数は130万人以上、重傷者数は5000万人と推計されている。

7. 2011年の道路交通安全性に関する初回指標

ITFの四半期データベース及び国際道路交通事故データベース（IRTAD）に基づく2011年の初回指標によれば、傾向に部分的な変化が表れているようである。データ提供国の60%は2011年も引き続き道路交通事故死者数が減少しているが、暫定データのある30カ国全体で見ると、2011年の合計死者数は1.4%増加している。死者数が大幅に増加しているのは、ロシア（+5%）、ドイツ（+10%）、ポーランド（+7%）、スウェーデン（+25%）である。これらの数値は、前年のきわめて大幅な向上の文脈に照らして見る必要がある。英国については、2011年の暫定データは第1～3四半期の分しかない。このデータによれば、死者数は前年の同じ3四半期に比べて4%増加している。前向きな成果としては、以下の各国について死者数の減少が報告されている。ニュージーランド24%、グルジア23%、ノルウェー19%、ブルガリア15%、ハンガリー14%、デンマーク13%。ギリシャとアイルランドでも、1～11月の間に死者数がそれぞれ15%と12%減少した。米国は3四半期のデータに基づき、死者数がほぼ2%減少したと報告している。

出典：International Transport Forum, Quarterly Statistics

上にあげた数値は、いくつかの主要指標における傾向を示している。しかし、各国の道路における実際の危険性の程度は、交通事故死者数の推移を見るだけでは評価できない。道路交通の安全性のより明確な全体像をつかむには、死傷者数を人口、自動車台数、年間走行キロといった数値と関連づけて考える必要がある。これらの指標は国によって大きく異なる（表8）。

人口10万人当たりの交通事故死者数で見ると、2010年に最も少なかったのはアイスランド（2.5人）で、次いでスウェーデン（2.8人）、英国（3.1人）であった。この指標による交通事故死亡率が最も高かったのはモンテネグロ（29.6人）である。ただしこの指標は、自動車普及の水準が大きく異なる国同士の比較には適さない。

走行距離 10 億キロ当たりの交通事故死者数で見た場合の交通事故死亡率が最も低かったのは、アイスランド（2.5 人）、スウェーデン（3.2 人）、英国（3.7 人）である。反対に最も高いのは、韓国（18.7 人）とチェコ（16.2 人）だった。ただし、走行台キロに関するデータはどの国でも体系的に収集しているとは限らず、この指標を算出していない国もある。

表8. 2010年の人口10万人当たり及び10億走行台キロ当たり交通事故死者数

国	人口10万当たり 死者数	国	10億vkm当たり 死者数
モンテネグロ	29.6	韓国	18.7
ロシア	18.6	チェコ	16.2
グルジア	15.7	ベルギー ¹	9.6
ベラルーシ	13.8	ニュージーランド ¹	9.4
モルドバ	12.7	オーストラリア	9.0
ウクライナ	11.8	スロベニア	7.7
韓国	11.4	日本 ¹	7.7
ギリシャ	11.1	イスラエル	7.1
ルーマニア	11.1	フランス	7.1
アルバニア	11.0	米国	6.8
インド	11.0	カナダ ¹	6.5
米国	10.6	オーストラリア	6.1
アルメニア	10.5	デンマーク	5.6
ブルガリア	10.4	スイス	5.3
ポーランド	10.2	ドイツ	5.2
アゼルバイジャン	10.1	フィンランド	5.1
ラトビア	9.7	ノルウェー	4.9
クロアチア	9.7	アイルランド	4.5
ボスニア・ヘルツェゴビナ	9.3	オランダ	4.3
リトアニア	9.0	英国	3.7
ニュージーランド	8.6	スウェーデン	3.2
ポルトガル	7.9	アイスランド	2.5
マケドニア	7.9		
チェコ	7.6		
ベルギー	7.6		
ハンガリー	7.4		
スロベニア	6.8		
イタリア	6.8		
オーストリア	6.6		
カナダ	6.5		
スロバキア	6.5		
フランス	6.4		
ルクセンブルグ	6.3		
セルビア	6.3		
オーストラリア	6.1		
エストニア	5.8		
トルコ	5.6		
スペイン	5.4		
フィンランド	5.1		
アイルランド	4.7		
デンマーク	4.6		
日本	4.5		
ドイツ	4.4		
スイス	4.3		
ノルウェー	4.3		
オランダ	3.6		
マルタ	3.6		
英国	3.1		
スウェーデン	2.8		
アイスランド	2.5		

出典：ITF 及び IRTAD のデータベース

注：1 = 2009年のデータ

4. 統計情報

4.1. データ出典、用語の定義、各国に関する注記

4.1.1. データ出典

本書に掲載した統計情報は、別途明記されない限り、各国の行政当局（交通省、統計局、当局公認の交通研究機関）より、標準調査票に基づく通常の報告手続きを通じて ITF に提供されたものである。データは各国の公式交通統計である。

4.1.2 欠落データの推算

データ内の不足分や欠落している情報を埋めるため、ITF では、可能な場合は常に、一定の手順で推算を行っている。これらの手順は整合性を確保できるように定められているが、各国のデータを完全に同質のものにすることはできない。主な目的は、図表を作成する上でのデータの不足分を埋め、合計を算出する際にできるだけ多くの国が含まれるようにすることである。推計データにはすべて「e」の記号を付している。

欠落情報を推算する手法では該当する国グループの平均伸び率を計算し、この伸び率を用いて各国の欠落データを推定している。国グループには以下の2つがある。

西欧 (21 カ国): オーストリア、ベルギー、デンマーク、フィンランド、フランス、ドイツ、ギリシャ、アイスランド、アイルランド、イタリア、リヒテンシュタイン、ルクセンブルク、マルタ、オランダ、ノルウェー、ポルトガル、スペイン、スウェーデン、スイス、トルコ、英国

東欧（15カ国）：アルバニア、ボスニア・ヘルツェゴビナ、ブルガリア、クロアチア、チェコ、エストニア、マケドニア、ハンガリー、ラトビア、リトアニア、ポーランド、ルーマニア、セルビア、スロバキア、スロベニア

4.1.3. 用語の定義

本書で使用するすべての定義と用語は、別途明記されない限り、欧州連合統計局、国際連合欧州経済委員会（UNECE）及びITFが共同で発行した「交通統計用語集」第3版に掲載されたものである。この用語集はITFウェブサイトの以下のアドレスで閲覧及びダウンロードできる。

www.internationaltransportforum.org/Pub/pdf/09GloStat.pdf

4.1.4. 質管理

データについては一貫性のチェックを行い、必要に応じて各国の出典と比較対照する。齟齬が見つかった場合、各国に説明のための注記の提出を要請する。

4.1.5. 各国に関する注記

アルバニア：パイプライン、道路交通安全性、海上コンテナについては1994年より前のデータがない。

オーストラリア：データは、6月30日を年度末とする会計年度を単位とする。1998年以降、道路交通死傷事故件数のデータはない。

オーストリア：2006年以降の鉄道関連データには、オーストリアの鉄道網を利用する外国の鉄道事業者も含まれる。1995年以降の道路貨物データは、国内輸送と国際輸送をともに含む。1993年以降の道路輸送旅客キロのデータはない。2000～2005年の間は鉄道コンテナのデータがない。

アゼルバイジャン：1995年以降の道路物資輸送には自家用輸送が含まれる。

ベルギー：1999年以降、沿岸海運のデータはない。

ボスニア：1992年に戦争によるデータの連続性の途絶がある。

ブルガリア：2002年より前の道路貨物データは国内輸送のみが対象。自家用車については1994年以降、沿岸海運は1992年以降のデータがない。1995年以降、自家用車による旅客輸送のデータはない。内陸水運については2004年から新しい報告システムが導入されたため、データの連続性に途絶がある。

カナダ：鉄道、道路、内陸水運、パイプラインの貨物輸送については、1995年より前のデータはない。また、これらの貨物輸送のデータは国内輸送のみが対象。

クロアチア：2002年までの内陸水運のデータは、クロアチア領土内外で操業する自国籍船による物資輸送のみが対象。2003年以降のデータは、国籍を問わず領土内で操業する船のみを含む。1997年以降の鉄道貨物輸送のデータは私有貨車を含まない。石油パイプラインはガスパイプラインも含む。バスのデータには都市交通を含まない。自家用車に関するデータはない。2004年以降の海上コンテナのデータはスワップボディも含む。

中国：データの出典は中国国家统计局の統計年鑑。2008年に道路輸送距離の算出に関して新たな統計基準が導入されたため、それ以前の道路物資輸送のデータシリーズとの間に途絶がある。航空輸送データの出典はICAOで、データには香港・マカオ両特別行政区も含まれる。

チェコ：1993年より前のデータはチェコスロバキア（CSK）に含まれる。2010年に道路輸送実績の算出方法と乗用車輸送の推算法が変更されたため、データの連続性に途絶がある。

デンマーク：自家用車のデータはバンとタクシーも含む。2007年以降の鉄道輸送データにはデンマーク国有鉄道網が含まれる。

エストニア：2000年以降、内陸水運に関するデータはない。自家用車に関するデータはない。2001年以降のバスのデータは路面電車とトロリーバスも含む。沿岸海運については1995年以降のデータがない。

フィンランド：2003年以降の道路貨物データは国際輸送を含む。

フランス：2007年交通調査の結果を受けて、自家用車旅客輸送データが1990年に遡って修正された。2006年以降の鉄道物資輸送データにはすべての鉄道事業者が含まれる。鉄道及び道路の物資輸送はトランジットも含む。内陸水運による物資輸送には、1982年以降はトランジットが含まれ、1996年までは海用船が含まれる。鉄道輸送コンテナについては1996年以降のデータがない。

マケドニア：自家用車及びコンテナ輸送のデータはない。

ドイツ：1991年に東西ドイツ再統一によるデータの連続性の途絶がある。2004年以降のバスのデータは路面電車のデータも含む。鉄道コンテナ輸送のデータは1997年から2004年まで欠落。1991年以降、沿岸海運のデータはない。

ギリシャ：データ出典はギリシャ国家統計局（NSSG）。道路貨物輸送と道路旅客輸送についてはともに2000年以降のデータがなく、事務局が推計した。沿岸海運のデータはない。

ハンガリー：2001年以降の道路物資輸送のデータは国際輸送、三国間貿易、沿岸貿易を含む。2001年より前は国内輸送のみが対象。内陸水運には2001年から外国船も含まれる。石油パイプラインはガスパイプラインも含む。バスによる道路旅客輸送にトロリーバスは含まれない。

アイスランド：道路貨物輸送のデータはない。

インド：データは会計年度単位である。

アイルランド：道路旅客輸送のデータはない。鉄道コンテナ輸送のデータは1999年から2003年まで欠落。沿岸海運の報告データの単位には百万トンキロではなく千トンを使用。

イタリア：2009年以降の鉄道物資輸送のデータは、企業グループの定義を変更したEU規則91/2003に準拠して報告されている。2000年から自家用車旅客キロの新しい計算方法が導入されたため、データの連続性の途絶がある。

日本：道路交通安全性と海運コンテナを除き、データは会計年度（4月1日～3月31日）単位である。バスのデータはタクシーも含む。鉄道コンテナ輸送のTEU単位のデータはない。

リヒテンシュタイン：2005年以降の道路貨物輸送は、定期貨物輸送を行う自国トラックのみが対象。

ラトビア：2006年以降の石油パイプライン輸送には原油は含まれず、石油製品のみ。自家用車と沿岸海運のデータはない。2003年以降の道路インフラ費用には都市道路が含まれる。

リトアニア：自家用車に関するデータは2002年以降のみ。内陸水運のデータはフェリーを含む。沿岸海運のデータはない。鉄道旅客輸送はトランジットを含む。港湾での積載・荷揚げコンテナ重量の単位は1999年まではグロス・グロストン、2000年以降はグロストン。

ルクセンブルク：道路旅客輸送のデータはない。

マルタ：貨物輸送と旅客輸送については、いずれもデータがない。

メキシコ：道路輸送のトンキロ数と旅客キロ数は登録車両数から推計。2005年以降の鉄道物資輸送のデータにはすべての輸送種類が含まれる。2008年以降の鉄道旅客データは地下鉄輸送を含む。多額の補助金を受けていた鉄道旅客輸送部門が1998年に再編された結果、旅客輸送の道路部門への移行が生じた。2001年までの道路交通死傷事故件数には物損事故も含まれる。石油パイプライン、乗用車、鉄道コンテナ輸送、沿岸海運に関するデータはない。

モルドバ：道路輸送データは自国車両による輸送のみが対象。自家用車に関するデータはない。1992年以降のデータには、ドニエストル川左岸とベンデル市の企業のデータは含まれない。

モンテネグロ：道路交通死傷事故に関するデータはない。

オランダ：2000以降、バス輸送に関するデータはない。鉄道コンテナ輸送のデータは1995年から2003年まで欠落。沿岸海運のデータはない。

ニュージーランド：道路旅客輸送、コンテナ輸送、沿岸海運についてはデータがない。

ノルウェー：鉄道及び海上コンテナ輸送のTEU値には空コンテナも含まれる。

ポーランド：2004年以降の道路貨物輸送データは国内輸送と国際輸送を含む。沿岸海運のデータはない。

ポルトガル：自家用車は2000年以降、沿岸海運は2001年以降、バス輸送は2004年以降のデータがない。

ルーマニア：1980年より前の道路貨物輸送は国内輸送のみ、1980年以降は国内輸送と国際輸送をともに含む。1990年に道路交通安全性データに増加が見られるのは、ガソリンの制約による交通制限が撤廃されたためである。2008年からバス旅客輸送の計算法が変更された。内陸水運のデータは、2004年より前は国内事業者のみが対象、2004～2008年はEU規則に準拠、2009年以降は領土内でのすべての事業者の活動を含む。自家用車と沿岸水運に関するデータはない。

ロシア：自家用車のデータはない。道路旅客輸送は国内バス輸送のみが対象。道路交通事故死者数には事故後7日以内の死亡が含まれる。内陸水運は国内輸送のみを含む。コンテナ輸送のTEU単位のデータはない。

セルビア：1997年以降の道路貨物輸送は自家用輸送を含まず、同じく道路旅客輸送は自家用車を含まない。鉄道コンテナ輸送のデータはない。

スロバキア：1993年より前のデータはチェコスロバキア（CSK）に含まれる。
2007年以降の内陸水運のデータはEC規則（1365/2006）に準拠して報告されている。

スロベニア：道路貨物輸送は国内輸送のみを含み、1991年以降は自国トラックによる国内輸送のみを含む。1995年以降の道路輸送旅客キロ数は国内輸送のみが対象。

スペイン：鉄道コンテナ輸送のTEU単位のデータはない。

スウェーデン：1997年以降の鉄道コンテナのデータには空コンテナの輸送が含まれる。

スイス：1974年以降の道路貨物データには、すべてのトラックによる物資輸送が含まれる。

トルコ：道路旅客輸送のデータについては内訳がない。道路交通事故件数は物損事故を含む。道路交通事故死者数のデータは30日定義（ITF統計が採用する「交通事故発生後30日以内の死亡者」という定義）にはなっていない。

英国：データは道路交通安全性関連を除き、英国全体ではなくグレートブリテン（GB）のみが対象。鉄道旅客キロのデータはGBで営業許可を受けた事業者のみを含む。2004年以降のバス輸送データは会計年度単位であり、それ以前のデータと比較できない。鉄道コンテナ輸送のデータがあるのは1990～1994年のみ。

米国：2000～2006年の道路旅客キロ数のデータは見直し中である。2009年に自家用車の乗車率係数が変更されたため、それ以前のデータとの比較はできない。鉄道旅客輸送はアムトラック（＝全米鉄道旅客公社、都市間旅客鉄道）のみを含む。鉄道コンテナ輸送のデータはない。

ITF 加盟国コード一覧

ALB	アルバニア
ARM	アルメニア
AUS	オーストラリア
AUT	オーストリア
AZE	アゼルバイジャン
BEK	ベルギー
BGR	ブルガリア
BIH	ボスニア・ヘルツェゴビナ
BLR	ベラルーシ
CAN	カナダ
CHE	スイス
CNH	中国
CSK	チェコスロバキア
CZE	チェコ
DEU	ドイツ
DNK	デンマーク
ESP	スペイン
EST	エストニア
FIN	フィンランド
FRA	フランス
GBR	英国
GEO	グルジア
GRC	ギリシャ
HRV	クロアチア
HUN	ハンガリー
IND	インド
IRL	アイルランド
ISL	アイスランド
ITA	イタリア
JPN	日本
KOR	韓国
LIE	リヒテンシュタイン
LTU	リトアニア
LUX	ルクセンブルグ
LVA	ラトビア
MDA	モルドバ
MEX	メキシコ
MKD	マケドニア
MLT	マルタ
MNE	モンテネグロ
NLD	オランダ
NOR	ノルウェー
NZL	ニュージーランド
POL	ポーランド
PRT	ポルトガル
ROU	ルーマニア
RUS	ロシア
SRB	セルビア
SVK	スロバキア
SVN	スロベニア
SWE	スウェーデン
TUR	トルコ
UKR	ウクライナ
USA	米国

4.2. 表及びグラフ

貨物輸送	44
表 A1: 鉄道	
表 A2: 道路	
表 A3: 内陸水運	
表 A4: パイプライン	
表 A5: 陸上貨物合計	
表 A6: 沿岸海運	
表 A7: 航空（貨物・郵便）	
表 A8: 鉄道コンテナ	
表 A9: 海上コンテナ	
旅客輸送	53
表 B1: 鉄道	
表 B2: 自家用車	
表 B3: バス	
表 B4: 道路輸送合計	
表 B5: 陸上旅客輸送合計	
表 B6: 航空	
道路交通死傷事故	59
表 C1: 死傷事故件数	
表 C2: 死傷者数（死者 + 負傷者）	
表 C3: 死者数	
主なグラフ	
貨物輸送	62
旅客輸送	64
道路交通死傷事故	65
空港輸送量	68

貨物輸送
(単位十億トンキロ)

表A1：鉄道

	1970年	1990年	2000年	2009年	2010年	10年 前年比(%)
ALB	0.2	0.6	0.0	0.0	0.1	43.5
ARM	n.a.	n.a.	0.4	0.7 e	n.a.	
AUS	36.0	87.9	133.6	n.a.	n.a.	
AUT	9.9	12.7	16.6	17.8	19.8	11.6
AZE	24.6	37.1	5.7	7.6	8.3	8.7
BEL	7.8	8.4	7.7	5.9	6.3 e	5.3
BGR	13.9	14.1	5.5	3.1	3.1	-2.6
BIH	3.4	4.0	0.1	1.0	0.9 e	-11.6
BLR	50.1	75.4	31.4	42.3 e	46.2 e	9.3
CAN	n.a.	n.a.	241.0	188.6	153.3 e	-18.7
CHE	7.0	9.0	11.1	10.6	11.1	4.8
CHN	n.a.	1,062.2	1,377.1	2,523.9	2,451.2 e	-2.9
CSK	55.9	59.5	-	-	-	
CZE	-	-	17.5	12.8	13.8	7.7
DEU	70.5	103.1 c	77.5	95.8	107.3	12.0
DNK	1.9	1.8	2.0	1.7	2.2	32.0
ESP	10.3	11.6	12.2	7.4	7.9	6.5
EST	5.0	7.0	8.1	5.9	6.6	11.9
FIN	6.3	8.4	10.1	8.9	9.8	9.9
FRA	67.6	49.7	55.4	32.1	30.0	-6.7
GBR	24.6	16.0	18.1	19.2	18.6	-3.1
GEO	9.8	10.8	3.9	5.4	6.2	15.0
GRC	0.7	0.6	0.4	0.5	n.a.	
HRV	5.7	6.5	1.8	2.6	2.6	-0.9
HUN	19.8	16.8	8.1	7.7	8.8	14.8
IND	n.a.	242.7	312.4	601.0	n.a.	
IRL	0.5	0.6	0.5	0.1	0.1	16.5
ISL	-	-	-	-	-	
ITA	18.1	21.2	25.8	16.2 e	14.4 e	-11.3
JPN	63.0	27.2	22.1	20.3	21.0	3.4
KOR	0.0	13.7	10.8	9.3	9.5 e	1.9
LIE	-	-	-	-	-	
LTU	13.6	19.3	8.9	11.9	13.4	13.0
LUX	0.8	0.7	0.6	0.2	n.a.	
LVA	15.5	18.5	13.3	18.7	17.2	-8.3
MDA	10.4	14.8	1.5	1.0	0.9	-8.8
MEX	22.6	36.4	48.3	69.2	78.8	13.9
MKD	0.6	0.8	0.5	0.5	0.5	5.6
MLT	-	-	-	-	-	
MNE	n.a.	n.a.	n.a.	0.1	0.1	-19.8
NLD	3.7	3.1	4.5	4.3	5.1	18.5
NOR	1.4	1.6	1.8	2.8	2.7	-2.6
NZL	n.a.	n.a.	4.1	n.a.	n.a.	
POL	99.3	83.5	54.0	43.4	48.7	12.1
PRT	0.8	1.6	2.2	2.2	2.3	6.4
ROU	48.0	57.3	18.0	11.1	21.4	92.8
RUS	1,672.0	2,522.9	1,373.2	1,865.3	2,011.3	7.8
SRB	6.1	7.2	1.9	3.0	3.5	18.7
SVK	-	-	11.2	7.0	8.1	16.4
SVN	3.3	4.2	2.9	2.7	3.4	28.2
SWE	17.3	19.1	20.1	20.4	23.5	15.1
TUR	6.1	8.0	9.9	10.3	11.5	11.0
UKR	n.a.	474.0	172.8	196.2 e	218.1 e	11.2
USA	n.a.	1,509.6	2,140.3	2,309.8	2,456.5	6.3
EU (26)	515.0	538.6	401.3	357.0	391.7	9.7
OECD		2,122.9 ^a	2,978.4	2,933.1 ^a	3,080.9 ^a	
Total ITF		6,691.1 ^a	6,307.0	8,228.6 ^a		

a: 入手できないデータがあるため、他の年の合計値との整合性に欠ける。

貨物輸送
(単位十億トンキロ)

表A2：道路

	1970年	1990年	2000年	2009年	2010年	10年 前年比(%)
ALB	0.8	1.2	2.2	4.4	4.6	4.1
ARM	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
AUS	24.4	81.6	135.2	n.a.	n.a.	
AUT	2.9	9.0	35.1	29.1	28.7	-1.4
AZE	3.7	3.3	3.8	11.0	11.7	6.4
BEL	13.1	32.0	51.0	36.2	35.0	-3.2
BGR	7.0	13.8	3.1 c	17.7	19.5	9.7
BIH	0.8	3.1	n.a.	1.7	n.a.	
BLR	8.1	22.4	9.7	n.a.	n.a.	
CAN	n.a.	n.a.	84.7	122.4	n.a.	
CHE	4.8	11.5	13.6	16.7	16.8 e	0.5
CHN	n.a.	335.8	612.9	3,718.9	n.a.	
CSK	10.1	23.3	-	-	-	
CZE	-	-	39.0	45.0	51.8	15.3
DEU	78.0	169.9	280.7	307.6	313.1	1.8
DNK	7.8	9.4	11.0	10.0	10.6	5.7
ESP	51.7	90.5	148.7	211.9	210.1	-0.9
EST	2.3	4.5	3.9	6.3	6.0	-4.8
FIN	12.4	25.4	27.7	27.7	30.3	9.7
FRA	66.3	114.8	184.2	166.1	174.4	5.0
GBR	85.0	132.9	153.7	147.4	155.1 e	5.2
GEO	n.a.	2.6	0.5	0.6	n.a.	
GRC	7.0	12.5	14.3 e	16.9	20.1	18.9
HRV	1.3	2.9	2.8	9.4	8.8	-6.9
HUN	5.8	15.2	12.1	35.4	33.7	-4.7
IND	n.a.	145.0	494.0	1,005.2	1,106.5	10.1
IRL	n.a.	5.1	12.3	12.1	10.9	-9.5
ISL	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
ITA	n.a.	177.9	158.6	156.3	160.2 e	2.5
JPN	135.9	274.2	313.1	333.0	318.0	-4.5
KOR	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
LIE	n.a.	n.a.	n.a.	0.3	0.3	15.5
LTU	3.4 e	7.3	7.8	17.8	19.4	9.2
LUX	0.1	0.4 e	0.4	0.6	0.6	-1.5
LVA	2.8 e	5.9	4.8	8.1	10.6	30.5
MDA	3.2	6.3	1.0	2.7	3.2	19.1
MEX	42.9	108.9	194.1	211.6	220.3	4.1
MKD	0.8	2.2	0.8	4.0	4.2	5.0
MLT	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
MNE	n.a.	n.a.	n.a.	0.2	0.2	-6.7
NLD	12.4	22.9	31.6	33.6	36.8 e	9.5
NOR	3.2	8.2	13.0	16.1	17.2	6.6
NZL	n.a.	n.a.	13.1	16.5	17.5	5.9
POL	15.8	40.3	75.0 c	191.5	223.2	16.5
PRT	n.a.	10.9	15.0	14.0	12.6	-10.1
ROU	5.2 ¹	29.0 ¹	14.3	34.3	25.9	-24.5
RUS	116.4	299.4	152.7	180.1	199.3	10.7
SRB	3.5	8.6	0.6 ¹	1.2 ¹	n.a.	
SVK	-	-	14.3	27.5	27.4	-0.3
SVN	2.1	4.9	1.9	2.3	2.3	0.6
SWE	5.1	25.6	31.4	32.1	32.7	1.9
TUR	17.4	65.7	161.6	176.5	190.4	7.9
UKR	n.a.	14.8	2.5	n.a.	n.a.	
USA	n.a.	1,239.2	1,741.5	1,874.9	n.a.	
EU (26)	396.2 ^a	983.5	1,332.0	1,587.2	1,650.9	4.0
OECD		2,716.9 ^a	3,972.0	4,277.0 ^a		
Total ITF		3,620.2 ^a	5,285.4 ^a	9,294.7 ^a		

a: 入手できないデータがあるため、他の年の合計値との整合性に欠ける。
1: 自家用輸送を含まない。

貨物輸送
(単位十億トンキロ)

表A3：内陸水運

	1970年	1990年	2000年	2009年	2010年	10年 前年比(%)
ALB	-	-	-	-	-	
ARM	-	-	-	-	-	
AUS	-	-	-	-	-	
AUT	1.3	1.7	2.4	2.0	2.4	18.6
AZE	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
BEL	6.7	5.4	7.3	7.1	8.2 ^e	15.9
BGR	1.8	1.6	0.4	1.8	1.8	1.1
BIH	-	-	-	-	-	
BLR	1.2	1.8	0.0	n.a.	n.a.	
CAN	n.a.	n.a.	20.9	16.4	n.a.	
CHE	0.1	0.2	0.1 ^e	0.1 ^e	n.a.	
CHN	n.a.	345.1	666.1	1,803.3	n.a.	
CSK	2.4	4.4	-	-	-	
CZE	-	-	0.8	0.6	0.7	5.9
DEU	48.8	54.8	66.5	55.5	62.3	12.2
DNK	-	-	-	-	-	
ESP	-	-	-	-	-	
EST	0.0	0.0	0.0	n.a.	n.a.	
FIN	n.a.	0.1	0.1	0.1	0.1	23.0
FRA	12.7	7.6	9.1	8.4	9.1	8.4
GBR	0.4 ^e	0.2	0.2	n.a.	n.a.	
GEO	-	-	-	-	-	
GRC	-	-	-	-	-	
HRV	0.3	0.5	0.1	0.1	0.1	-3.4
HUN	1.8	2.0	0.9 ^c	1.8	2.4	30.7
IND	-	-	-	3.7	-	
IRL	-	-	-	-	-	
ISL	-	-	-	-	-	
ITA	0.4	0.1	0.2	0.1	0.1 ^e	100.0
JPN	-	-	-	-	-	
KOR	-	-	-	-	-	
LIE	-	-	-	-	-	
LTU	0.1	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0
LUX	0.3	0.3	0.4	0.3	0.4	28.7
LVA	0.1	0.3	n.a.	n.a.	n.a.	
MDA	0.1	0.3	0.0	0.0	0.0	
MEX	-	-	-	-	-	
MKD	-	-	-	-	-	
MLT	-	-	-	-	-	
MNE	-	-	-	-	-	
NLD	30.7	35.7	41.3	35.7 ^e	40.3 ^e	13.0
NOR	-	-	-	-	-	
NZL	-	-	-	-	-	
POL	2.3	1.0	1.2	1.0	1.0	1.0
PRT	-	-	-	-	-	
ROU	1.3	2.1	2.6	11.8 ^c	14.3	21.7
RUS	163.9	213.9	71.0	52.7	54.0	2.4
SRB	3.5	3.2	1.0	0.9	n.a.	
SVK	-	-	1.4	0.9	1.2	32.3
SVN	-	-	-	-	-	
SWE	-	-	-	-	-	
TUR	-	-	-	-	-	
UKR	n.a.	11.9	5.9	n.a.	n.a.	
USA	227.5	426.9	441.7	357.7	n.a.	
EU (26)	111.2	117.5	134.7	127.0 ^a	144.2 ^a	
OECD	335.5 ^a	540.4 ^a	594.4	487.6 ^a		
Total ITF		1,121.5 ^a	1,341.6 ^a	2,361.8 ^a		

a: 入手できないデータがあるため、他の年の合計値との整合性に欠ける。

貨物輸送

(単位十億トンキロ)

表A4：パイプライン

	1970年	1990年	2000年	2009年	2010年	10年 前年比(%)
ALB	n.a.	n.a.	0.0	0.0	0.0	-66.7
ARM	n.a.	n.a.	1.3	n.a.	n.a.	
AUS	-	-	-	-	-	
AUT	3.6	6.4	7.6	7.3	7.0	-4.2
AZE	1.0	3.4	1.4	73.2	72.9	-0.4
BEL	0.3	1.0	1.6	n.a.	n.a.	
BGR	n.a.	0.6	0.4	0.4	0.4	-4.8
BIH	-	-	-	-	-	
BLR	-	-	-	-	-	
CAN	n.a.	n.a.	90.5	123.2	n.a.	
CHE	1.2	1.2	0.2	0.2	0.2	-6.4
CHN	n.a.	62.7	63.6	202.2	n.a.	
CSK	6.4	7.5	-	-	-	
CZE	-	-	1.6	2.2	2.2	1.6
DEU	15.1	11.7	15.0	16.0	16.3	1.9
DNK	n.a.	2.0	4.7	3.9	3.5	-10.8
ESP	1.0	4.2	7.5	8.2	8.2	-0.6
EST	-	-	-	-	-	
FIN	-	-	-	-	-	
FRA	28.2	19.6	21.7	17.3	16.5	-4.7
GBR	2.7	10.2	11.4	10.2 e	10.2 e	-0.2
GEO	n.a.	n.a.	1.8	n.a.	n.a.	
GRC	-	-	-	-	-	
HRV	n.a.	3.6	0.7	1.8	1.7	-5.2
HUN	1.0	5.3	4.0	5.3	5.6	6.9
IND	n.a.	n.a.	57.9	n.a.	n.a.	
IRL	-	-	-	-	-	
ISL	-	-	-	-	-	
ITA	9.1	11.5	10.3	10.5	11.1	6.2
JPN	-	-	-	-	-	
KOR	-	-	-	-	-	
LIE	-	-	-	-	-	
LTU	n.a.	n.a.	3.5	0.4	0.6	41.2
LUX	-	-	-	-	-	
LVA	n.a.	n.a.	6.5	1.6	2.4	49.4
MDA	-	-	-	-	-	
MEX	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
MKD	n.a.	n.a.	n.a.	0.1	0.1	-14.6
MLT	-	-	-	-	-	
MNE	-	-	-	-	-	
NLD	4.1	4.9	5.9	5.6	n.a.	
NOR	n.a.	2.1	3.5	3.9	3.4	-10.7
NZL	-	-	-	-	-	
POL	7.0	13.9	20.4	22.9	24.2	5.5
PRT	-	-	-	-	-	
ROU	1.8	5.1	1.4	1.2	1.0	-19.9
RUS	242.6	1,239.8	745.0	1,122.8	1,123.0	0.0
SRB	n.a.	0.1	0.1	0.4	n.a.	
SVK	-	-	-	-	-	
SVN	-	-	-	-	-	
SWE	-	-	-	-	-	
TUR	1.4	62.4	53.1	45.1	39.6	-12.1
UKR	n.a.	50.6	36.6	n.a.	n.a.	
USA	n.a.	852.8	842.4	829.8	n.a.	
EU (26)	80.3 ^a	103.9 ^a	123.3	113.0 ^a	109.1 ^a	
OECD		1,016.6 ^a	1,101.4	1,111.6 ^a		
Total ITF		2,382.4 ^a	2,021.4	2,515.8 ^a		

a: 入手できないデータがあるため、他の年の合計値との整合性に欠ける。

貨物輸送

(単位十億トンキロ)

表A5：陸上貨物合計 (A1+A2+A3+A4)

	1970年	1990年	2000年	2009年	2010年	10年 前年比(%)
ALB	0.9 ⁴	1.8 ⁴	2.2	4.5	4.7	4.4
ARM	n.a.	n.a.	1.7 ²	n.a.	n.a.	
AUS	60.4	169.6	268.8	n.a.	n.a.	
AUT	17.6	29.7	61.7	56.1	57.9	3.1
AZE	29.3 ³	43.7 ³	10.8 ³	91.8	92.9	1.2
BEL	27.9	46.9	67.6	49.2 ^e	49.5 ^e	0.5
BGR	22.7 ⁴	30.1	9.4 ^c	23.1	24.7	7.1
BIH	4.2	7.1	0.1	2.7	n.a.	
BLR	59.4	99.6	41.2	n.a.	n.a.	
CAN	n.a.	n.a.	437.1	450.6	n.a.	
CHE	13.2	21.9	25.0 ^e	27.6 ^e	28.1 ^e	1.7
CHN	n.a.	1,805.9	2,719.7	8,248.3	n.a.	
CSK	74.8	94.7	-	-	-	
CZE	-	-	58.9	60.5	68.5	13.1
DEU	212.4	339.5 ^c	439.7	474.9	499.0	5.1
DNK	9.7 ⁴	13.2	17.7	15.6	16.3	4.5
ESP	63.1	106.4	168.4	227.5	226.1	-0.6
EST	7.4	11.5	12.0	12.2	12.6	3.3
FIN	18.7 ³	33.8	37.9	36.6	40.2	9.8
FRA	174.8	191.7	270.4	223.9	230.0	2.7
GBR	112.7 ^e	159.3	183.4	176.7 ^e	183.8 ^e	4.0
GEO	9.8 ^{4,2}	13.4 ⁴	6.2	n.a.	n.a.	
GRC	7.6	13.1	14.7	17.5 ^e	20.1 ^e	15.3
HRV	7.3 ⁴	13.5	5.3 ^c	13.9	13.2	-5.5
HUN	28.4	39.3	25.2 ^c	50.1	50.5	0.8
IND	n.a.	387.7	864.3	1,609.9	n.a.	
IRL	0.5 ²	5.7	12.8	12.1	11.0	-9.3
ISL	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
ITA	27.5 ²	210.7	194.9	183.1 ^e	185.9 ^e	1.5
JPN	198.9	301.4	335.3	353.3	339.0	-4.0
KOR	n.a.	13.7 ²	10.8 ²	n.a.	n.a.	
LIE	n.a.	n.a.	n.a.	0.3	0.3	15.5
LTU	17.1 ⁴	26.8 ⁴	20.1	30.1	33.4	11.2
LUX	1.2	1.4 ^e	1.5	1.1	0.9	-12.2
LVA	18.3 ⁴	24.7 ⁴	24.6 ³	28.4 ³	30.1 ³	6.0
MDA	13.7	21.4	2.5 ³	3.7	4.2	11.5
MEX	65.5	145.3	242.4	280.8	299.1	6.5
MKD	1.4 ⁴	3.0 ⁴	1.3 ⁴	4.7	4.9	4.4
MLT	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
MNE	n.a.	n.a.	n.a.	0.3	0.2	-11.4
NLD	50.9	66.5	83.2 ^e	79.2 ^e	82.2 ^e	3.8
NOR	4.6 ⁴	11.9	18.3	22.8	23.3	2.6
NZL	n.a.	n.a.	17.2 ¹	n.a.	n.a.	
POL	124.3	138.7	150.6 ^c	258.9	297.1	14.8
PRT	0.8 ²	12.5	17.1	16.1	14.9	-7.9
ROU	56.4	93.4	36.3	58.4 ^c	62.6	7.2
RUS	2,194.9	4,276.0	2,341.9	3,220.9	3,387.6	5.2
SRB	13.1 ⁴	19.1	3.6	5.4	n.a.	
SVK	-	-	27.0	35.3	36.7	3.8
SVN	5.4	9.1	4.8	4.9	5.7	15.5
SWE	22.4	44.8	51.4	52.5	56.2	7.0
TUR	25.0	136.2	224.6	231.9	241.5	4.1
UKR	n.a.	551.3	217.8	n.a.	n.a.	
USA	227.5	4,028.4	5,165.9	5,372.2	n.a.	
EU (26)	1,102.7 ^a	1,743.5 ^a	1,991.4	2,184.2 ^a	2,295.9 ^a	
OECD		6,396.8 ^a	8,646.3	8,783.5 ^a		
Total ITF		13,815.2 ^a	14,955.4 ^a	22,129.9 ^a		

a: 入手できないデータがあるため、他の年の合計値との整合性に欠ける。

1: 鉄道を含まない。2: 道路を含まない。3: 内陸水路を含まない。4: バイプラインを含まない。

貨物輸送

(単位十億トンキロ)

表A6：沿岸海運

	1970年	1990年	2000年	2009年	2010年	10年 前年比(%)
ALB	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
ARM	-	-	-	-	-	
AUS	n.a.	94.2	108.9	107.4	n.a.	
AUT	-	-	-	-	-	
AZE	13.1	9.9	4.9	6.2	4.9	-21.3
BEL	2.7	1.7	n.a.	n.a.	n.a.	
BGR	0.0	0.1	n.a.	n.a.	n.a.	
BIH	-	-	-	-	-	
BLR	-	-	-	-	-	
CAN	n.a.	n.a.	13.9	22.5	n.a.	
CHE	-	-	-	-	-	
CHN	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
CSK	-	-	-	-	-	
CZE	-	-	-	-	-	
DEU	0.9	0.5	n.a.	n.a.	n.a.	
DNK	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
ESP	24.5	33.0	37.8	40.0	40.7	1.7
EST	0.1	0.0	n.a.	n.a.	n.a.	
FIN	2.4	2.9	2.4	2.5	3.6	44.1
FRA	n.a.	10.7	10.5	n.a.	n.a.	
GBR	23.0	54.3	66.2	n.a.	n.a.	
GEO	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
GRC	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
HRV	0.2	0.4	0.2	0.2	0.2	-1.9
HUN	-	-	-	-	-	
IND	n.a.	n.a.	0.1	0.2	0.2	0.0
IRL	n.a.	1.2	2.6	2.0	1.7	-11.2
ISL	n.a.	0.3	0.2	0.1	n.a.	
ITA	n.a.	35.7	33.4	49.2	48.8	-0.7
JPN	151.2	244.5	241.7	167.1	n.a.	
KOR	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
LIE	-	-	-	-	-	
LTU	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
LUX	-	-	-	-	-	
LVA	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
MDA	-	-	-	-	-	
MEX	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
MKD	-	-	-	-	-	
MLT	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
MNE	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
NLD	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
NOR	10.3	13.4	26.6	22.5	19.1	-15.0
NZL	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
POL	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
PRT	n.a.	1.9	1.0	n.a.	n.a.	
ROU	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
RUS	n.a.	n.a.	6.4	12.5	12.6	0.8
SRB	-	-	-	-	-	
SVK	-	-	-	-	-	
SVN	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
SWE	5.2	7.9	8.1	6.5	7.9	20.7
TUR	n.a.	n.a.	n.a.	11.4	12.6	10.3
UKR	n.a.	3.4	0.0	n.a.	n.a.	
USA	n.a.	699.5	414.4	286.6	n.a.	
EU (26)	58.7 ^a	149.9	162.0 ^a	100.2 ^a	102.8 ^a	
OECD		1,201.8 ^a	967.7 ^a	717.8 ^a		
Total ITF		1,215.5 ^a	979.4 ^a	736.9 ^a		

a: 入手できないデータがあるため、他の年の合計値との整合性に欠ける。

貨物輸送

(単位十億トンキロ)

表A7：航空（貨物・郵便）

	1970年	1990年	2000年	2009年	2010年	10年 前年比(%)
ALB	n.a.	n.a.	n.a.	0.01	0.00	-97.1
ARM	n.a.	n.a.	0.01	0.01	0.01	5.1
AUS	0.27	1.31	1.99	2.27	2.34	3.3
AUT	0.01	0.06	0.42	0.37	0.45	22.7
AZE	n.a.	n.a.	0.05	0.01	0.01	5.3
BEL	0.19	0.68	1.04	1.08	1.26	16.8
BGR	0.01	0.01	0.01	0.00	0.00	4.2
BIH	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
BLR	n.a.	n.a.	0.00	0.00	0.00	40.0
CAN	0.42	1.52	2.04	1.39	1.82	30.4
CHE	0.19	0.98	2.03	1.10	1.34	21.6
CHN	n.a.	0.82	13.07	21.66	26.17	20.8
CSK	-	-	-	-	-	
CZE	0.02	0.02	0.04	0.03	0.02	-20.3
DEU	0.52	4.14	7.28	7.14	9.17	28.5
DNK	0.07	0.14	0.22	0.11	0.27	155.5
ESP	0.11	0.79	0.92	1.07	1.40	31.8
EST	n.a.	n.a.	0.00	0.00	0.00	30.0
FIN	0.02	0.14	0.30	0.50	0.74	49.0
FRA	0.54	4.17	5.42	5.09	5.50	8.0
GBR	0.60	2.56	5.34	5.95	6.21	4.3
GEO	n.a.	n.a.	0.00	0.00	0.01	130.8
GRC	0.03	0.12	0.15	0.04	0.05	47.4
HRV	n.a.	n.a.	0.00	0.00	0.00	-15.4
HUN	0.01	0.01	0.06	0.02	0.02	0.0
IND	0.12	0.69	0.58	1.28	1.70	32.9
IRL	0.06	0.13	0.17	0.12	0.17	43.1
ISL	0.01	0.04	0.10	0.09	0.08	-9.1
ITA	0.29	1.20	1.77	0.91	1.03	13.3
JPN	0.43	5.37	9.08	7.38	8.74	18.4
KOR	0.01	2.51	7.73	8.71	12.83	47.4
LIE	-	-	-	-	-	
LTU	n.a.	n.a.	0.00	0.00	0.01	51.2
LUX	0.00	0.00	3.52	4.65	5.19	11.5
LVA	n.a.	n.a.	0.00	0.02	0.04	125.4
MDA	n.a.	n.a.	0.00	0.00	0.00	40.0
MEX	0.04	0.15	0.32	0.48	0.50	3.3
MKD	n.a.	n.a.	0.00	n.a.	n.a.	
MLT	0.00	0.01	0.02	0.00	0.03	
MNE	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
NLD	0.39	2.21	4.52	4.09	5.20	27.0
NOR	0.07	0.15	0.22	0.10	0.15	47.0
NZL	0.04	0.34	0.82	0.77	0.84	9.4
POL	0.01	0.05	0.08	0.07	0.09	25.0
PRT	0.04	0.18	0.24	0.32	0.39	22.2
ROU	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	1.8
RUS	n.a.	3.08	1.08	2.37	3.63	52.7
SRB	n.a.	n.a.	n.a.	0.00	0.00	0.0
SVK	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
SVN	n.a.	n.a.	0.00	0.00	0.00	-11.8
SWE	0.11	0.21	0.31	0.14	0.21	47.1
TUR	0.01	0.11	0.38	0.74	1.06	43.5
UKR	n.a.	0.00	0.01	0.06	0.08	32.9
USA	7.31	17.68	33.60	36.43	40.47	11.1
EU (26)	3.0 ^a	16.9 ^a	31.8	31.7	37.4	18.1
OECD		47.0 ^a	90.1	91.1	107.5	18.0
Total ITF		51.6 ^a	105.0	116.6	139.2	19.4

a: 入手できないデータがあるため、他の年の合計値との整合性に欠ける。

注: ITF 加盟国の航空機による輸送量。 出典: ICAO

貨物輸送

(単位: 千TEU)

表A8：鉄道コンテナ

	1970年	1990年	2000年	2009年	2010年	10年 前年比(%)
ALB	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
ARM	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
AUS	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
AUT	n.a.	240.8	n.a.	1,104.9	1,311.0	18.7
AZE	n.a.	79.9	11.4	13.9	26.6	91.7
BEL	121.4	584.9	794.3	749.4	n.a.	
BGR	n.a.	35.2	26.6	109.8	57.3	-47.8
BIH	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
BLR	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
CAN	n.a.	n.a.	n.a.	2,939.5	n.a.	
CHE	57.4	403.1	n.a.	n.a.	n.a.	
CHN	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
CSK	n.a.	583.6	-	-	-	
CZE	-	-	169.1 c	876.7	1,051.4	19.9
DEU	365.2	1,681.1	n.a.	5,078.3	5,614.6	10.6
DNK	n.a.	n.a.	n.a.	161.8	197.9	22.3
ESP	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
EST	n.a.	n.a.	3.2	17.4	22.5	29.6
FIN	13.4	44.3	127.3	89.3	70.2	-21.4
FRA	n.a.	445.9	n.a.	n.a.	n.a.	
GBR	n.a.	818.7	n.a.	n.a.	n.a.	
GEO	n.a.	219.2	4.7	30.7	n.a.	
GRC	0.1	13.4	2.5	56.6	51.0	-9.8
HRV	n.a.	79.1	36.5	64.8	69.6	7.4
HUN	21.1	173.6	154.8	452.3	568.7	25.7
IND	n.a.	n.a.	1,044.7	2,421.2	2,562.3	5.8
IRL	n.a.	166.0	n.a.	4.3	13.5	210.4
ISL	-	-	-	-	-	
ITA	n.a.	851.7	1,514.4	n.a.	n.a.	
JPN	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
KOR	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
LIE	-	-	-	-	-	
LTU	129.8	251.2	10.6	70.2	78.2	11.3
LUX	n.a.	1.1	183.5	33.9	n.a.	
LVA	n.a.	n.a.	9.9	71.1	98.2	38.1
MDA	n.a.	499.5	4.8	1.9	1.9	-0.4
MEX	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
MKD	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
MLT	-	-	-	-	-	
MNE	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
NLD	88.0	213.7	n.a.	n.a.	n.a.	
NOR	n.a.	n.a.	n.a.	520.0	518.5	-0.3
NZL	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
POL	n.a.	n.a.	196.3	426.6	569.8	33.6
PRT	n.a.	22.6	58.9	88.0	171.1	94.4
ROU	489.3	1,409.4	153.5	145.1	196.3	35.3
RUS	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
SRB	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
SVK	-	-	9.6	314.7	449.4	42.8
SVN	n.a.	39.5	61.2	222.7	325.6	46.2
SWE	n.a.	95.3 e	293.5	533.9	536.9	0.6
TUR	n.a.	2.4	16.1	439.9	451.7	2.7
UKR	n.a.	n.a.	36.8	n.a.	n.a.	
USA	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
EU (26)	1,228.3 ^a	7,672.2 ^a	3,769.2 ^a	10,607.1 ^a		
OECD		6,381.9 ^a	3,584.7 ^a	14,110.3 ^a		
Total ITF		8,955.4 ^a	4,924.3 ^a	17,039.0 ^a		

a: 入手できないデータがあるため、他の年の合計値との整合性に欠ける。

貨物輸送

(単位: 千TEU)

表A9 : 海上コンテナ

	1970年	1990年	2000年	2009年	2010年	10年 前年比(%)
ALB	n.a.	0	0	69	72	4.4
ARM	-	-	-	-	-	
AUS	n.a.	n.a.	3513	6103	6329	3.7
AUT	-	-	-	-	-	
AZE	n.a.	n.a.	n.a.	4	6	67.4
BEL	363	1893	5724	n.a.	n.a.	
BGR	n.a.	29	109	168	171	1.5
BIH	-	-	-	-	-	
BLR	-	-	-	-	-	
CAN	n.a.	n.a.	2736	3923	n.a.	
CHE	-	-	-	-	-	
CHN	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
CSK	-	-	-	-	-	
CZE	-	-	-	-	-	
DEU	279	3407	7173 c	11915	13096	9.9
DNK	n.a.	n.a.	487	637	734	15.2
ESP	n.a.	2433	6926	11719	12506	6.7
EST	n.a.	n.a.	77	131	152	15.8
FIN	26	309	883	1105	1220	10.4
FRA	n.a.	1549	2677	4211	4437	5.4
GBR	n.a.	3971	6715	n.a.	n.a.	
GEO	0	0	36	182	n.a.	
GRC	n.a.	356	1087	1026	1187	15.8
HRV	n.a.	46	12	152	145	-4.8
HUN	-	-	-	-	-	
IND	n.a.	n.a.	2472	6969	7573	8.7
IRL	n.a.	372	710	823	773	-6.2
ISL	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
ITA	n.a.	1917	5917	6606	n.a.	
JPN	n.a.	n.a.	14897	n.a.	n.a.	
KOR	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
LIE	-	-	-	-	-	
LTU	n.a.	2	40	248	295	19.0
LUX	-	-	-	-	-	
LVA	n.a.	n.a.	68	145	209	43.4
MDA	-	-	-	-	-	
MEX	n.a.	273	1316	2884	3705	28.4
MKD	-	-	-	-	-	
MLT	n.a.	125	1065	n.a.	n.a.	
MNE	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
NLD	n.a.	3696	6355	n.a.	n.a.	
NOR	n.a.	n.a.	n.a.	592	632	6.7
NZL	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
POL	n.a.	113	169	661	1042	57.7
PRT	24	411	773	1509	1676	11.1
ROU	n.a.	34	88	607	548	-9.8
RUS	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
SRB	-	-	-	-	-	
SVK	-	-	-	-	-	
SVN	n.a.	95	87	343	477	38.9
SWE	n.a.	447	733	996	1071	7.5
TUR	n.a.	352	1139	4404	5743	30.4
UKR	n.a.	n.a.	109	n.a.	n.a.	
USA	n.a.	n.a.	17938	24989	n.a.	
EU (26)		21,158.8 ^a	47,860.7 ^a	42,850.9 ^a		
OECD		21,594.9 ^a	88,029.7 ^a	84,577.6 ^a		
Total ITF		21,830.4 ^a	92,028.4 ^a	93,121.8 ^a		

a: 入手できないデータがあるため、他の年の合計値との整合性に欠ける。

旅客輸送
(単位: 十億旅客キロ)

表B1: 鉄道

	1970年	1990年	2000年	2009年	2010年	10年 前年比(%)
ALB	0.3	0.8	0.1	0.0	0.0	-40.6
ARM	n.a.	n.a.	0.0	n.a.	n.a.	
AUS	13.4	10.5	11.5	15.1	14.6 e	-3.0
AUT	6.3	8.5	8.2	10.7	10.3	-3.3
AZE	1.7	1.8	0.5	1.0	0.9	-10.4
BEL	8.3	6.5	7.8	10.5 e	n.a.	
BGR	6.2	7.8	3.5	2.1	2.1	-2.1
BIH	1.7	1.4	0.0	0.1	0.1 e	-3.3
BLR	7.3	16.9	17.7	7.4 e	7.6 e	2.4
CAN	n.a.	n.a.	1.5	1.6	1.4 e	-12.5
CHE	9.3	12.7	12.6	18.6	19.2	3.3
CHN	n.a.	261.3	453.3	787.9	791.2 e	0.4
CSK	20.5	19.3	-	-	-	
CZE	-	-	7.3	6.5	6.6	1.4
DEU	38.5	43.6	75.4	81.2	83.0	2.2
DNK	3.4	4.9	5.3	6.0	6.2	3.3
ESP	15.0	16.7	20.1	23.1	22.4	-3.3
EST	1.3	1.5	0.3	0.2	0.2	-0.8
FIN	2.2	3.3	3.4	3.9	4.0	2.1
FRA	41.0	63.7	69.9 c	86.0	85.9	-0.1
GBR	30.4	33.7	39.0	50.4	53.3	5.7
GEO	2.1	2.0	0.5	0.6	0.7 e	4.6
GRC	1.5	2.0	1.6	1.4	1.3	-5.4
HRV	3.7	3.4	1.3	1.8	1.7	-5.1
HUN	15.2	11.4	9.7	8.1	7.7	-4.7
IND	n.a.	295.6	457.0	903.5	n.a.	
IRL	0.8	1.2	1.4	1.7	1.7	-0.3
ISL	-	-	-	-	-	
ITA	32.5	44.7	47.1	48.1	47.2 e	-2.0
JPN	288.8	387.5	384.3	393.9	393.5	-0.1
KOR	n.a.	n.a.	47.6	n.a.	n.a.	
LIE	-	-	-	-	-	
LTU	2.1	3.6	0.6	0.4	0.4	4.5
LUX	0.2	0.2	0.3	0.3	0.3	4.2
LVA	3.8	5.4	0.7	0.8	0.7	-0.9
MDA	0.8	1.6	0.3	0.4	0.4	-5.7
MEX	4.5	5.3	0.1	0.4	0.8	87.8
MKD	0.3	0.4	0.2	0.2	0.2	0.6
MLT	-	-	-	-	-	
MNE	n.a.	n.a.	n.a.	0.1	0.1	-8.1
NLD	8.0	11.1	15.4	15.4 e	15.4 e	0.0
NOR	1.9	2.4	3.4	3.6	3.7	2.6
NZL	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
POL	36.9	50.4	19.7	18.6	17.9	-3.8
PRT	3.5	5.7	3.8	4.2	4.1	-1.0
ROU	17.8	30.6	11.6	6.1	5.4	-11.3
RUS	191.1	274.4	167.1	151.5	139.0	-8.2
SRB	3.7	4.5	1.2	0.6 e	0.6 e	-4.3
SVK	-	-	2.9	2.3	2.3	2.0
SVN	1.5	1.4	0.7	0.8	0.8	-3.2
SWE	4.6	6.6	8.2	11.3	11.2	-0.9
TUR	5.6	6.4	5.8	5.4	5.5	2.2
UKR	n.a.	76.0	51.8	48.3 e	50.2 e	4.0
USA	9.9	9.7	8.8	9.5	n.a.	
EU (26)	301.3	383.9	364.0	400.1	390.5 a	
OECD	604.8 a	771.0 a	823.2	838.9 a		
Total ITF		1,758.5 a	1,990.6	2,751.6 a		

a: 入手できないデータがあるため、他の年の合計値との整合性に欠ける。

旅客輸送
(単位: 十億旅客キロ)
表B2: 自家用車

	1970年	1990年	2000年	2009年	2010年	10年 前年比(%)
ALB	n.a.	n.a.	5.1	6.1	5.5	-8.8
ARM	n.a.	n.a.	1.3	n.a.	n.a.	
AUS	100.2	201.1	241.1	262.5	n.a.	
AUT	26.9 e	54.1	n.a.	n.a.	n.a.	
AZE	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
BEL	49.3	80.7	106.1	n.a.	n.a.	
BGR	n.a.	4.5	n.a.	n.a.	n.a.	
BIH	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
BLR	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
CAN	n.a.	n.a.	472.0	493.0	n.a.	
CHE	41.8	73.3	78.6	84.9	n.a.	
CHN	n.a.	262.0	665.7	1,351.1	n.a.	
CSK	n.a.	n.a.	-	-	-	
CZE	-	-	63.9	72.3	63.6	-12.1
DEU	350.6	593.2	831.3	886.8	n.a.	
DNK	n.a.	52.6	57.2	60.7	59.9	-1.4
ESP	64.3	174.4	280.0 c	350.4	341.6	-2.5
EST	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
FIN	23.7	51.2	55.7	64.3	64.7	0.6
FRA	305.0	568.1 c	686.9	721.4	727.3	0.8
GBR	283.0	588.0	639.7	673.1	653.8	-2.9
GEO	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
GRC	n.a.	19.1	34.5 e	n.a.	n.a.	
HRV	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
HUN	7.3	47.0	46.2	54.4	52.6	-3.3
IND	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
IRL	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
ISL	n.a.	2.7	3.8	5.0	n.a.	
ITA	211.9	522.6	713.9 c	719.9	700.2	-2.7
JPN	182.7	760.1	869.7	n.a.	n.a.	
KOR	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
LIE	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
LTU	n.a.	n.a.	n.a.	36.1	29.9	-17.0
LUX	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
LVA	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
MDA	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
MEX	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
MKD	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
MLT	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
MNE	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
NLD	66.3	137.3	141.1	n.a.	n.a.	
NOR	17.8	42.7	49.1	56.5	57.1	1.0
NZL	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
POL	n.a.	68.1 c	149.7	285.0	297.9	4.5
PRT	13.8	40.5	82.4 e	n.a.	n.a.	
ROU	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
RUS	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
SRB	3.8	16.0	n.a.	n.a.	n.a.	
SVK	-	-	23.9	26.4	26.9	1.7
SVN	n.a.	13.3	20.3	25.8	25.6	-0.5
SWE	56.1	85.9	91.9	99.4	99.2	-0.2
TUR	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
UKR	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
USA	2,817.8	3,671.5	4,094.9	4,507.1	4,528.8	0.5
EU (26)	1,458.2 ^a	3,100.7 ^a	4,024.8 ^a	4,076.0 ^a		
OECD	4,618.5 ^a	7,847.5 ^a	9,833.9 ^a			
Total ITF	4,622.3 ^a	8,130.1 ^a	10,506.0 ^a			

a: 入手できないデータがあるため、他の年の合計値との整合性に欠ける。

旅客輸送
(単位: 十億旅客キロ)

表B3: バス

	1970年	1990年	2000年	2009年	2010年	10年 前年比(%)
ALB	0.8	2.2	0.2	1.3	2.4	82.0
ARM	n.a.	n.a.	0.1	n.a.	n.a.	
AUS	6.5	17.9	17.6	19.8	n.a.	
AUT	8.0 e	13.6	n.a.	n.a.	n.a.	
AZE	3.1	7.5	9.2	15.3	16.6	8.8
BEL	9.3	11.4	13.3	n.a.	n.a.	
BGR	12.2	25.9	13.9	9.3	9.2	-1.1
BIH	1.2	2.7	n.a.	2.0	n.a.	
BLR	8.4	19.8	9.2	n.a.	n.a.	
CAN	n.a.	n.a.	30.0	n.a.	n.a.	
CHE	3.0	5.6	5.3	6.1	n.a.	
CHN	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
CSK	21.4	43.4	-	-	-	
CZE	-	-	9.4	9.5	10.8	13.9
DEU	48.6	56.6	69.0	62.4	n.a.	
DNK	n.a.	6.4	7.4	6.9	7.0	0.4
ESP	20.9	33.4	50.3	57.0	50.9	-10.8
EST	2.6	4.5	2.6	2.3	2.2	-4.1
FIN	7.5	8.5	7.7	7.5	7.5	0.0
FRA	25.2	41.3	43.0	48.9	49.9	2.0
GBR	60.0	45.6	46.5	36.6	n.a.	
GEO	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
GRC	4.8	5.1	6.0 e	n.a.	n.a.	
HRV	3.3	7.0	3.3	3.4	3.3	-4.5
HUN	13.5	24.1	18.4	16.1	16.3	1.6
IND	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
IRL	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
ISL	n.a.	0.3	0.5	0.6	n.a.	
ITA	32.0	84.0	93.6	102.1	103.5	1.4
JPN	101.6	93.0	81.6	n.a.	n.a.	
KOR	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
LIE	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
LTU	4.9	6.7	2.3	2.4	2.3	-1.4
LUX	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
LVA	3.3	5.9	2.3	1.9	2.0	2.4
MDA	1.9	4.9	1.0	2.3	2.4	4.1
MEX	64.6	271.5	381.7	436.9	452.1	3.5
MKD	1.0	1.5	0.8	1.2	1.4	18.8
MLT	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
MNE	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
NLD	11.1	13.1	15.5 e	n.a.	n.a.	
NOR	4.2	4.6	6.3	6.2	6.3	1.5
NZL	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
POL	29.1	46.3	31.7	24.4	21.6	-11.4
PRT	4.4	10.3	11.8	n.a.	n.a.	
ROU	7.9	24.0	7.7	12.8	12.0	-6.6
RUS	100.1	262.2	173.4	141.2	140.3	-0.6
SRB	6.0	7.2	3.1	4.6	n.a.	
SVK	-	-	8.4	4.7	4.5	-3.5
SVN	2.6	6.5 c	3.5	3.2	3.2	-0.4
SWE	8.5	9.7	9.5	8.5	8.6	1.2
TUR	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
UKR	n.a.	90.3	28.9	n.a.	n.a.	
USA	n.a.	195.4	259.0	490.9 c	470.4	-4.2
EU (26)	337.9 a	526.1	473.8 a	416.6 a		
OECD		1,052.1 a	1,229.5 a			
Total ITF		1,519.8 a	1,484.8 a			

a: 入手できないデータがあるため、他の年の合計値との整合性に欠ける。

旅客輸送

(単位: 十億旅客キロ)

表B4: 道路輸送合計 (B2+B3)

	1970年	1990年	2000年	2009年	2010年	10年 前年比(%)
ALB	0.8 ¹	2.2 ¹	5.3	7.4	7.9	7.3
ARM	n.a.	n.a.	1.4	2.7 ^e	2.4 ^e	-14.0
AUS	106.7	219.0	258.7	282.4	n.a.	
AUT	34.9 ^e	67.7	n.a.	n.a.	n.a.	
AZE	3.1 ¹	7.5 ¹	9.2 ¹	15.3 ¹	16.6 ¹	8.8
BEL	58.6	92.2	119.4	131.5 ^e	n.a.	
BGR	12.2 ¹	30.4	13.9 ¹	9.3 ¹	9.2 ¹	-1.1
BIH	1.2 ¹	2.7 ¹	n.a. ¹	2.0 ¹	n.a.	
BLR	8.4 ¹	19.8 ¹	9.2 ¹	n.a. ¹	n.a.	
CAN	n.a.	n.a.	502.0	493.0	n.a.	
CHE	44.9	78.9	83.9	91.0	n.a.	
CHN	0.0	262.0	665.7	1,351.1	n.a.	
CSK	21.4 ¹	43.4 ¹	-	-	-	
CZE	-	-	73.3	81.8	74.4	-9.0
DEU	399.2	649.8	900.3	949.2	n.a.	
DNK	n.a.	59.0	64.6	67.7	66.9	-1.2
ESP	85.3	207.8	330.3 ^c	407.4	392.5	-3.7
EST	2.6 ¹	4.5 ¹	2.6 ¹	2.3 ¹	2.2 ¹	-4.1
FIN	31.2	59.7	63.4	71.9	72.3	0.6
FRA	330.2	609.4 ^c	729.9	770.3	777.2	0.9
GBR	343.0	633.6	686.2	709.7	653.8	-7.9
GEO	n.a.	8.3	4.5	5.7	n.a.	
GRC	4.8 ¹	24.2	40.5 ^e	n.a.	n.a.	
HRV	3.3 ¹	7.0 ¹	3.3 ¹	3.4 ¹	3.3 ¹	-4.5
HUN	20.8	71.1	64.6	70.5	68.9	-2.2
IND	n.a.	767.7	2,075.5	n.a.	n.a.	
IRL	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
ISL	n.a.	3.0	4.3	5.6	n.a.	
ITA	243.9	606.5	807.5 ^c	822.1	803.7	-2.2
JPN	284.2	853.1	951.3	n.a.	n.a.	
KOR	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
LIE	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
LTU	4.9 ¹	6.7 ¹	2.3 ¹	38.4	32.3	-16.0
LUX	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
LVA	3.3 ¹	5.9 ¹	2.3 ¹	1.9 ¹	2.0 ¹	2.4
MDA	1.9 ¹	4.9 ¹	1.0 ¹	2.3 ¹	2.4 ¹	4.1
MEX	64.6 ¹	271.5 ¹	381.7 ¹	436.9 ¹	452.1 ¹	3.5
MKD	1.0 ¹	1.5 ¹	0.8 ¹	1.2 ¹	1.4 ¹	18.8
MLT	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
MNE	n.a.	n.a.	n.a.	0.1	0.2	48.0
NLD	77.4	150.4	156.6 ^e	n.a.	n.a.	
NOR	21.9	47.3	55.3	62.7	63.3	1.0
NZL	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
POL	29.1 ¹	114.4 ^c	181.4	309.4	319.5	3.3
PRT	18.2	50.8	94.2 ^e	n.a.	n.a.	
ROU	7.9 ¹	24.0 ¹	7.7 ¹	12.8	12.0 ¹	-6.6
RUS	100.1 ¹	262.2 ¹	173.4 ¹	141.2 ¹	140.3 ¹	-0.6
SRB	9.9	23.3	3.1 ¹	4.6 ¹	n.a. ¹	
SVK	-	-	32.4	31.1	31.4	0.9
SVN	2.6 ¹	19.8 ^c	23.8	29.0	28.8	-0.5
SWE	64.6	95.6	101.4	107.9	107.8	-0.1
TUR	41.3	135.0	185.7	212.5	226.9	6.8
UKR	n.a.	90.3 ¹	28.9 ¹	n.a. ¹	n.a.	
USA	2,817.8 ²	3,866.9	4,353.9	4,998.0 ^c	4,999.2	0.0
EU (26)	1,796.1 ^a	3,626.9	4,498.5 ^a	4,624.2 ^a		
OECD		9,034.6 ^a	11,249.0 ^a			
Total ITF		10,560.9 ^a	14,256.6 ^a			

a: 入手できないデータがあるため、他の年の合計値との整合性に欠ける。

1: バスのデータのみ。 2: 自家用車のデータのみ。

旅客輸送

(単位: 十億旅客キロ)

表B5 : 陸上旅客輸送合計 (B1+B4)

	1970年	1990年	2000年	2009年	2010年	10年 前年比(%)
ALB	1.0 ²	3.0 ²	5.4	7.4	7.9	7.1
ARM	n.a.	n.a.	1.5	2.7 ^e	2.4 ^e	-14.0
AUS	120.0	229.4	270.2	297.5	n.a.	
AUT	41.1 ^e	76.2	8.2 ¹	10.7 ¹	10.3 ^e	-3.3
AZE	4.8 ²	9.3 ²	9.6 ²	16.3 ²	17.6 ²	7.6
BEL	66.8	98.7	127.2	142.0 ^e	n.a.	
BGR	18.5 ²	38.2	17.4 ²	11.4 ²	11.3 ²	-1.3
BIH	3.0 ²	4.1 ²	0.0 ²	2.0 ²	n.a.	
BLR	15.7 ²	36.6 ²	27.0 ²	n.a. ²	n.a.	
CAN	n.a.	n.a.	503.5	494.6 ^e	n.a.	
CHE	54.2	91.6	96.5	109.5	n.a.	
CHN	n.a.	523.3	1,119.0	2,139.0	n.a.	
CSK	41.9 ²	62.7 ²	-	-	-	
CZE	-	-	80.6	88.3	81.0	-8.3
DEU	437.7	693.4	975.7	1,030.4	n.a.	
DNK	3.4 ¹	63.9	70.0	73.6	73.0	-0.8
ESP	100.2	224.5	350.4 ^c	430.6	414.9	-3.6
EST	3.9 ²	6.0 ²	2.9 ²	2.6 ²	2.5 ²	-3.8
FIN	33.4	63.0	66.8	75.7	76.2	0.7
FRA	371.2	673.1 ^c	799.8 ^c	856.3	863.1	0.8
GBR	373.4	667.3	725.2	760.1	707.1	-7.0
GEO	2.1 ¹	10.3	5.0	6.4	n.a.	
GRC	6.3 ²	26.2	42.1 ^e	n.a.	n.a.	
HRV	7.0 ²	10.4 ²	4.6 ²	5.3 ²	5.0 ²	-4.7
HUN	36.0	82.5	74.3	78.6	76.6	-2.4
IND	n.a.	1,063.3	2,532.5	n.a.	n.a.	
IRL	0.8 ¹	1.2 ¹	1.4 ¹	1.7 ¹	1.7 ¹	-0.3
ISL	n.a.	3.0	4.3	5.6	n.a.	
ITA	276.4	651.3	854.6 ^c	870.2	850.9 ^e	-2.2
JPN	573.0	1,240.5	1,335.5	n.a.	n.a.	
KOR	n.a.	n.a.	47.6 ¹	n.a.	n.a.	
LIE	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
LTU	7.0 ²	10.3 ²	2.9 ²	38.8	32.6	-15.9
LUX	0.2 ¹	0.2 ¹	0.3 ¹	0.3 ¹	0.3 ¹	4.2
LVA	7.1 ²	11.2 ²	3.1 ²	2.7 ²	2.7 ²	1.5
MDA	2.6 ²	6.5 ²	1.3 ²	2.7 ²	2.8 ²	2.6
MEX	69.1 ²	276.8 ²	381.8 ²	437.3	452.9 ²	3.6
MKD	1.4 ²	1.8 ²	1.0 ²	1.4 ²	1.6 ²	16.8
MLT	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
MNE	n.a.	n.a.	n.a.	0.2	0.2	20.4
NLD	85.4	161.5	172.0 ^e	n.a.	n.a.	
NOR	23.9	49.8	58.7	66.3 ^e	67.0	1.1
NZL	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	
POL	66.0 ²	164.8 ^c	201.1	328.1	337.4	2.9
PRT	21.7	56.5	98.0 ^e	n.a.	n.a.	
ROU	25.7 ²	54.6 ²	19.3 ²	18.9 ²	17.4 ²	-8.1
RUS	291.2 ²	536.6 ²	340.4 ²	292.7 ²	279.4 ²	-4.5
SRB	13.5	27.7	4.3 ²	5.2 ^e	n.a.	
SVK	-	-	35.2	33.4	33.7	1.0
SVN	4.1 ²	21.3 ^c	24.5	29.8	29.6	-0.6
SWE	69.2	102.2	109.6	119.2	119.0	-0.2
TUR	46.9	141.4	191.5	217.8	232.4	6.7
UKR	n.a.	166.4 ²	80.7 ²	n.a.	n.a.	
USA	2,827.7 ³	3,876.7	4,362.7 ^e	5,007.5	n.a.	
EU (26)	2,097.4 ^a	4,010.7	4,862.5 ^a	5,003.3 ^a		
OECD		9,805.6 ^a	12,072.2 ^a			
Total ITF		12,319.4 ^a	16,247.1 ^a			

a: 入手できないデータがあるため、他の年の合計値との整合性に欠ける。

1: 鉄道旅客のデータのみ。2: 自家用車のデータを含まない。3: バスのデータを含まない。

旅客輸送
(単位: 十億旅客キ口)
表B6: 航空輸送

	1970年	1990年	2000年	2009年	2010年	10年 前年比(%)
ALB	n.a.	n.a.	0.10	0.77	0.94	20.7
ARM	n.a.	n.a.	0.57	1.07	1.19	11.2
AUS	9.27	40.80	81.69	100.52	96.58	-3.9
AUT	0.45	3.83	14.23	17.97	19.29	7.4
AZE	n.a.	n.a.	0.50	1.27	1.43	12.1
BEL	2.45	7.64	19.38	7.08	8.61	21.6
BGR	0.31	2.31	0.83	1.25	1.13	-9.8
BIH	n.a.	n.a.	0.05	0.11	0.31	176.1
BLR	n.a.	n.a.	0.32	0.66	1.16	77.7
CAN	15.40	47.12	90.22	107.37	115.79	7.8
CHE	4.42	16.02	36.62	33.70	40.56	20.4
CHN	n.a.	23.05	228.43	425.86	488.53	14.7
CSK	-	-	-	-	-	-
CZE	0.89	2.03	3.31	6.35	6.01	-5.3
DEU	8.25	42.39	114.12	202.68	202.05	-0.3
DNK	1.55	4.66	6.13	9.68	11.99	23.9
ESP	5.87	24.16	52.43	80.09	88.30	10.2
EST	n.a.	n.a.	0.24	0.36	0.68	90.7
FIN	0.77	4.86	7.56	18.37	18.95	3.1
FRA	13.57	52.79	112.57	154.41	154.76	0.2
GBR	17.24	79.96	170.39	230.64	229.65	-0.4
GEO	n.a.	n.a.	0.23	0.70	0.65	-7.9
GRC	2.13	7.76	9.84	8.90	8.56	-3.8
HRV	n.a.	n.a.	0.64	1.15	1.06	-7.9
HUN	0.33	1.50	3.57	13.12	15.51	18.3
IND	3.56	16.72	25.91	85.79	99.69	16.2
IRL	1.78	4.56	13.66	80.50	100.66	25.0
ISL	1.75	1.71	3.94	3.45	3.18	-7.7
ITA	8.40	23.60	44.39	43.95	50.45	14.8
JPN	14.95	100.50	174.15	127.86	138.08	8.0
KOR	0.60	20.05	62.84	83.46	91.76	9.9
LIE	-	-	-	-	-	-
LTU	n.a.	n.a.	0.32	0.07	0.09	27.0
LUX	0.08	0.25	0.56	0.48	0.53	9.5
LVA	n.a.	n.a.	0.24	2.99	3.59	20.0
MDA	n.a.	n.a.	0.13	0.53	0.58	9.2
MEX	2.94	18.29	30.30	20.83	18.55	-11.0
MKD	n.a.	n.a.	0.74	0.09	0.17	91.4
MLT	0.20	0.90	2.38	2.53	2.95	16.6
MNE	n.a.	n.a.	n.a.	0.57	n.a.	-
NLD	5.68	28.43	73.03	84.58	87.70	3.7
NOR	1.95	6.50	10.37	8.82	8.99	2.0
NZL	1.68	11.28	23.37	25.36	25.51	0.6
POL	0.55	3.48	4.76	7.17	7.71	7.5
PRT	2.28	6.88	11.22	22.66	25.92	14.4
ROU	0.35	1.83	2.10	3.96	4.44	12.1
RUS	78.23	240.80	42.95	83.83	109.44	30.5
SRB	n.a.	n.a.	n.a.	0.95	1.00	6.1
SVK	n.a.	n.a.	0.11	0.12	0.16	27.6
SVN	n.a.	n.a.	0.56	0.87	0.89	2.5
SWE	2.45	9.12	11.19	8.92	8.95	0.4
TUR	0.64	5.09	16.49	57.49	64.80	12.7
UKR	n.a.	n.a.	1.39	5.88	6.98	18.7
USA	210.33	736.11	1105.73	1257.00	1299.87	3.4
EU (26)	75.6 ^a	313.0 ^a	679.1 ^a	1,009.7	1,059.5	4.9
OECD	338.7 ^a	1,311.4 ^a	2,309.0 ^a	2,824.7	2,951.0	4.5
Total ITF		1,597.0 ^a	2,616.8 ^a	3,444.8	3,676.3 ^a	

a: 入手できないデータがあるため、他の年の合計値との整合性に欠ける。
注: ITF 加盟国の航空機による輸送量。出典: ICAO

道路交通死傷事故

(単位: 千件)

表C1: 事故件数

	1970年	1990年	2000年	2009年	2010年	10年 前年比(%)
ALB	n.a.	n.a.	0.4	1.5	1.6	6.8
ARM	n.a.	n.a.	0.9	2.0 e	n.a.	
AUS	n.a.	22.1	n.a.	n.a.	n.a.	
AUT	51.6	46.3	42.1	37.9	35.3	-6.8
AZE	n.a.	3.3 e	2.0	2.8	2.7	-2.5
BEL	77.0	62.4	49.1	47.8	n.a.	
BGR	5.8 e	6.5	6.9	7.1	6.6	-6.5
BIH	n.a.	n.a.	n.a.	40.2	n.a.	
BLR	n.a.	9.2 e	6.4	6.7 e	n.a.	
CAN	124.2	182.0	155.8	123.5	n.a.	
CHE	28.7	23.8	23.7	20.5	19.6	-4.4
CHN	n.a.	n.a.	n.a.	238.4 e	n.a.	
CSK	33.5	30.1	-	-	-	
CZE	-	-	25.4	21.7	19.7	-9.4
DEU	377.6	340.0	382.9	310.8	288.3	-7.2
DNK	19.8	9.2	7.3	4.2	3.5	-16.2
ESP	58.0	101.5	101.7	88.3	85.5	-3.1
EST	2.2	2.1	1.5	1.5	1.3	-10.6
FIN	11.4	10.2	6.6	6.4	6.1	-5.3
FRA	235.1	162.6	121.2	72.3	67.3	-7.0
GBR	272.8	265.6	242.1	169.8	160.1	-5.7
GEO	3.0	3.0	1.7	5.5	n.a.	
GRC	18.3	19.6	23.0	14.9	14.1	-5.1
HRV	11.1 e	14.5	14.4	15.7	13.3	-15.6
HUN	23.2	27.8	17.5	17.9	16.3	-8.7
IND	n.a.	282.6	391.4	486.4	499.6	2.7
IRL	6.4	6.1	7.8	6.6	5.8	-12.6
ISL	0.7	0.6	1.0	0.9	0.9	-1.9
ITA	307.7	161.8	256.5	215.4	211.4	-1.9
JPN	718.1	643.1	931.9	736.7	725.7	-1.5
KOR	37.2	255.3	290.5	232.0 e	226.9	-2.2
LIE	0.3	0.3	0.4	0.4	0.4	2.2
LTU	4.7	5.1	5.8	3.8	3.5	-7.2
LUX	3.1	1.2	0.9	0.9	0.8	-9.4
LVA	4.7	4.3	4.5	3.2	3.2	1.0
MDA	3.1	6.0	2.6	2.7	2.9	7.0
MEX	19.8	65.0	61.1	29.6	n.a.	
MKD	3.1	2.3	1.7	4.4	4.2	-3.0
MLT	n.a.	n.a.	1.0	1.0	n.a.	
MNE	n.a.	n.a.	n.a.	1.7	n.a.	
NLD	59.0	13.2	10.9	6.9	3.9 e	-44.4
NOR	9.3	8.8	8.4	6.9	6.4	-7.0
NZL	13.3	12.8	7.8	11.1	10.9	-2.1
POL	41.8	50.5	57.3	44.2	38.8	-12.1
PRT	22.7	45.1	44.2	35.5	35.4	-0.2
ROU	4.9	9.7	7.6	10.2	9.2	-9.6
RUS	n.a.	197.4	157.6	203.6	199.4	-2.0
SRB	n.a.	n.a.	48.8	64.9	n.a.	
SVK	-	-	7.9	6.5	6.6	1.6
SVN	8.3	5.2	8.5	8.6	7.6	-12.0
SWE	16.6	17.0	15.8	17.9	16.5	-7.6
TUR	19.2	115.3	500.7	1,053.3	1,106.2	5.0
UKR	n.a.	50.9	33.3	37.0 e	n.a.	
USA	n.a.	2,162.0	2,108.0	1,548.0	n.a.	
EU (26)	1,666.3	1,403.2	1,456.0	1,161.1	1,046.8 a	
OECD		4,868.4	5,519.4 a	4,898.5 a		
Total ITF		5,463.5 a	6,206.9 a	6,037.6 a		

a: 入手できないデータがあるため、他の年の合計値との整合性に欠ける。

道路交通死傷事故

(単位: 千人)

表C2：死傷者数

	1970年	1990年	2000年	2009年	2010年	10年 前年比(%)
ALB	n.a.	n.a.	0.6	1.8	2.1	12.9
ARM	n.a.	n.a.	1.4	3.1 e	n.a.	
AUS	n.a.	39.1	n.a.	n.a.	n.a.	
AUT	72.7	62.0	55.9	49.8	46.4	-6.8
AZE	n.a.	5.0 e	2.2	4.0	3.8	-4.5
BEL	107.8	88.2	69.4	63.6 e	n.a.	
BGR	6.4 e	8.4	9.0	9.6	8.9	-7.5
BIH	n.a.	n.a.	n.a.	11.4	n.a.	
BLR	n.a.	11.5 e	8.1	8.6 e	n.a.	
CAN	183.6	266.6	225.8	172.6	n.a.	
CHE	37.7	30.2	30.7	25.5	24.6	-3.6
CHN	n.a.	n.a.	n.a.	275.1	n.a.	
CSK	44.2	40.4	-	-	-	
CZE	-	-	33.9	28.1	25.2	-10.5
DEU	551.0	456.1	511.6	401.8	374.8	-6.7
DNK	26.7	11.3	9.6	5.3	4.4	-16.0
ESP	87.0	162.4	155.6	127.7	122.8	-3.8
EST	2.3	2.8	2.0	2.0	1.8	-11.5
FIN	17.1	13.4	8.9	8.3	7.9	-4.7
FRA	344.7	236.1	169.8	95.2	88.5	-7.1
GBR	371.5	352.9	335.0	231.9	217.6	-6.2
GEO	4.3	4.6	2.6	9.0	n.a.	
GRC	25.7	29.1	32.8	19.9	20.1 e	1.2
HRV	15.2 e	21.2	21.2	22.5	18.8	-16.5
HUN	31.9	39.4	23.9	24.1	21.7	-10.1
IND	n.a.	n.a.	n.a.	641.1	662.0	3.3
IRL	9.8	9.9	12.5	10.0	n.a.	
ISL	0.9	0.9	1.5	1.3	1.3	-2.9
ITA	239.3	228.2	367.1	307.3	302.7	-1.5
JPN	997.9	801.5	1,164.8	915.0	900.0 e	-1.6
KOR	45.9	336.6	437.2	578.5 e	563.5 e	-2.6
LIE	0.1	0.1	0.2	0.1	0.1	2.7
LTU	4.9	6.4	7.6	4.8	4.5	-5.6
LUX	2.5	1.8	1.3	1.2	1.1	-9.4
LVA	5.0	5.6	6.0	4.2	4.2	1.4
MDA	3.6	7.8	3.6	3.3	4.2	27.3
MEX	17.3	41.6	43.7	36.5	n.a.	
MKD	2.7	3.3	2.5	6.9	6.4	-7.7
MLT	n.a.	n.a.	1.2	1.1	n.a.	
MNE	n.a.	n.a.	n.a.	1.7	n.a.	
NLD	71.4	15.0	12.7	7.7 e	4.3 e	-44.1
NOR	12.3	12.2	12.0	10.1	9.3	-7.1
NZL	21.4	18.4	11.4	14.9	14.4	-3.5
POL	41.3	74.3	77.9	60.6	52.9	-12.8
PRT	30.3	65.7	61.6	47.3	47.5	0.5
ROU	6.3	11.9	8.8	11.9	10.9	-8.7
RUS	n.a.	250.2	209.0	283.1	277.2	-2.1
SRB	n.a.	n.a.	17.7	22.3	n.a.	
SVK	-	-	10.7	8.9	8.5	-4.7
SVN	11.2	7.1	11.9	12.3	10.5	-14.9
SWE	23.5	23.3	22.6	25.6	23.6	-8.1
TUR	20.8	94.0	142.3	205.7	215.5	4.8
UKR	n.a.	63.1	41.8	51.2 e	n.a.	
USA	n.a.	3,276.0	3,231.0	2,251.0	n.a.	
EU (26)	2,134.5	1,951.7	2,019.3	1,570.2		
OECD	6,836.5	7,286.9	7,286.9	5,749.8		
Total ITF		7,235.5 ^a	7,630.3 ^a	7,126.7 ^a		

a: 入手できないデータがあるため、他の年の合計値との整合性に欠ける。

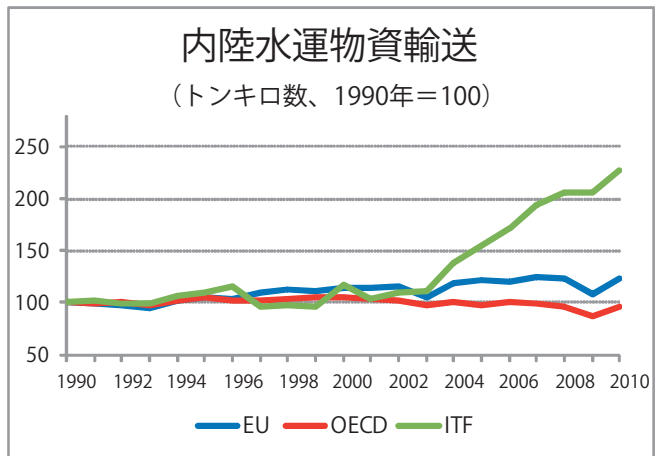
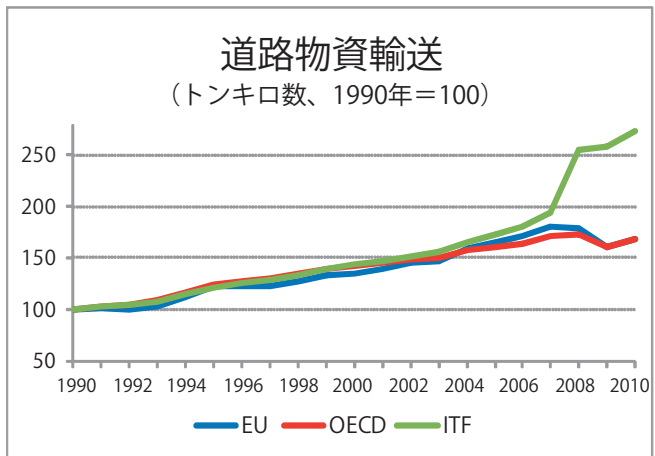
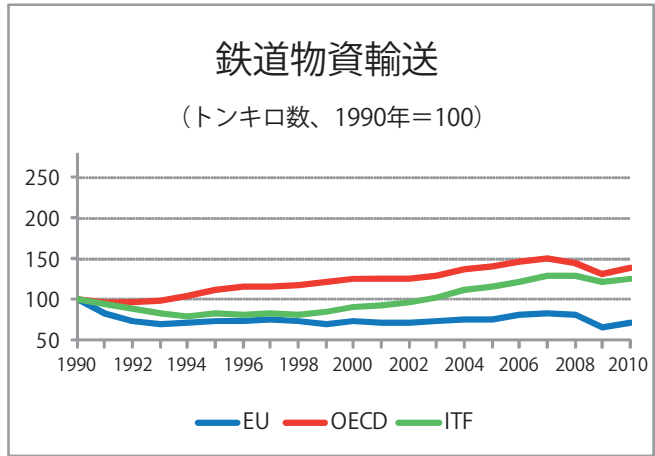
道路交通死傷事故

(単位: 千人)

表C3 : 死者数

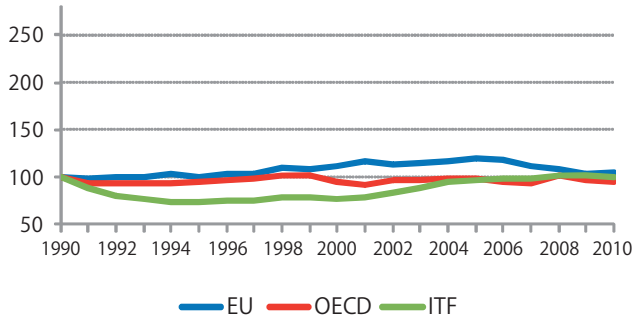
	1970年	1990年	2000年	2009年	2010年	10年 前年比(%)
ALB	n.a.	n.a.	0.3	0.4	0.4	-6.6
ARM	n.a.	n.a.	0.2	0.3 e	n.a.	
AUS	3.8	2.3	1.8	1.5	1.4	-8.2
AUT	2.2	1.4	1.0	0.6	0.6	-12.8
AZE	n.a.	1.2 e	0.6	0.9	0.9	-0.5
BEL	3.0	2.0	1.5	0.9	0.8	-13.9
BGR	0.8 e	1.6	1.0	0.9	0.8	-13.9
BIH	n.a.	n.a.	n.a.	0.4	0.3 e	-8.9
BLR	n.a.	2.2 e	1.6	1.3 e	n.a.	
CAN	5.1	4.0	2.9	2.2	2.2 e	-0.4
CHE	1.7	1.0	0.6	0.3	0.3	-6.3
CHN	n.a.	n.a.	n.a.	67.8 e	n.a.	
CSK	2.2	2.0	-	-	-	
CZE	-	-	1.5	0.9	0.8	-11.0
DEU	19.2	7.9	7.5	4.2	3.6	-12.1
DNK	1.2	0.6	0.5	0.3	0.3	-15.8
ESP	4.2	6.9	5.8	2.7	2.5	-8.7
EST	0.3	0.4	0.2	0.1	0.1	-22.0
FIN	1.1	0.6	0.4	0.3	0.3	-2.5
FRA	16.4	11.2	8.1	4.3	4.0	-6.6
GBR	7.8	5.4	3.6	2.3	1.9	-18.5
GEO	0.8	1.1	0.5	0.7	0.7	-7.2
GRC	0.9	1.7	2.0	1.5	1.3	-12.9
HRV	1.2 e	1.4	0.7	0.5	0.4	-22.3
HUN	1.7	2.4	1.2	0.8	0.7	-10.0
IND	n.a.	54.1	78.9	125.7	134.5	7.0
IRL	0.5	0.5	0.4	0.2	0.2	-10.9
ISL	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-52.9
ITA	11.0	7.2	7.1	4.2	4.1	-3.5
JPN	21.8	14.6	10.4	5.8	5.7	-0.5
KOR	3.5	14.2	10.2	5.8	5.5	-5.7
LIE	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
LTU	0.7	0.9	0.6	0.4	0.3	-19.2
LUX	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	-33.3
LVA	0.6	0.9	0.6	0.3	0.2	-14.2
MDA	0.6	1.1	0.4	0.5	0.5	-7.2
MEX	2.6	5.5	5.2	4.9	n.a.	
MKD	0.1	0.2	0.2	0.2	0.2	1.3
MLT	n.a.	n.a.	0.0	0.0	0.0	-28.6
MNE	n.a.	n.a.	n.a.	0.1	0.1 e	82.7
NLD	3.2	1.4	1.2	0.7	0.6 e	-16.6
NOR	0.6	0.3	0.3	0.2	0.2	-1.9
NZL	0.7	0.7	0.5	0.4	0.4	-2.6
POL	3.4	7.3	6.3	4.6	3.9	-14.5
PRT	1.6	2.6	1.9	0.8	0.9	11.5
ROU	1.9	3.8	2.5	2.8	2.4	-15.0
RUS	n.a.	35.4	29.6	27.7	26.6	-3.9
SRB	n.a.	n.a.	1.0	0.8	0.6	-23.4
SVK	-	-	0.6	0.4	0.4	-8.1
SVN	0.6	0.5	0.3	0.2	0.1	-19.3
SWE	1.3	0.8	0.6	0.4	0.3	-25.7
TUR	4.0	6.3	5.5	4.3	4.0	-6.5
UKR	n.a.	9.6	5.2	5.3 e	n.a.	
USA	52.6	44.6	41.9	33.8	32.8	-3.0
EU (26)	86.1	70.3	56.4	34.8	31.0 a	
OECD	178.3	156.6	131.1	89.8	79.9 a	
Total ITF		270.0 a	255.0	326.7 a		

a: 入手できないデータがあるため、他の年の合計値との整合性に欠ける。

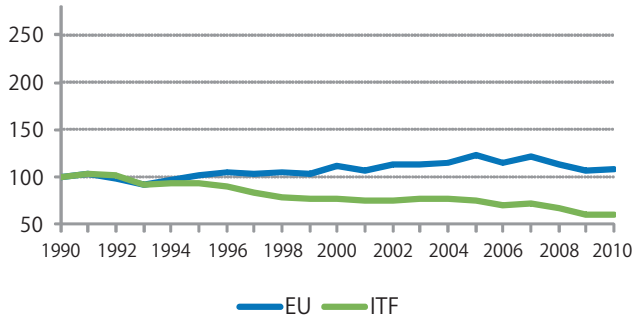


ITF の増加分については 4.1.5 項の中国に関する注記を参照。

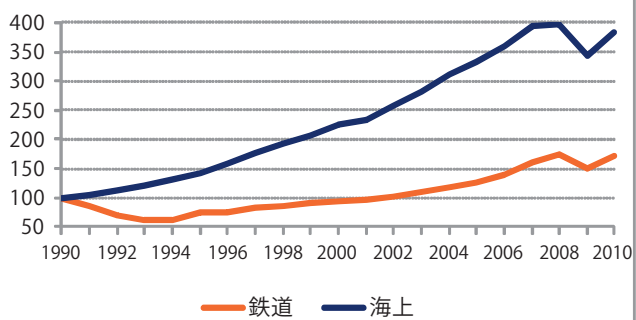
パイプライン輸送 (トンキロ数、1990年=100)

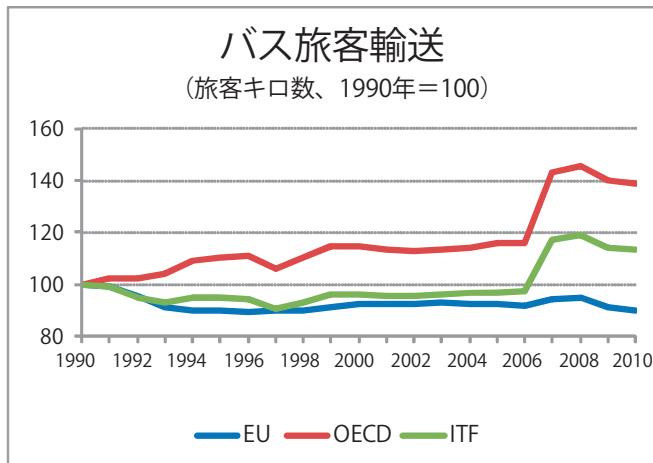
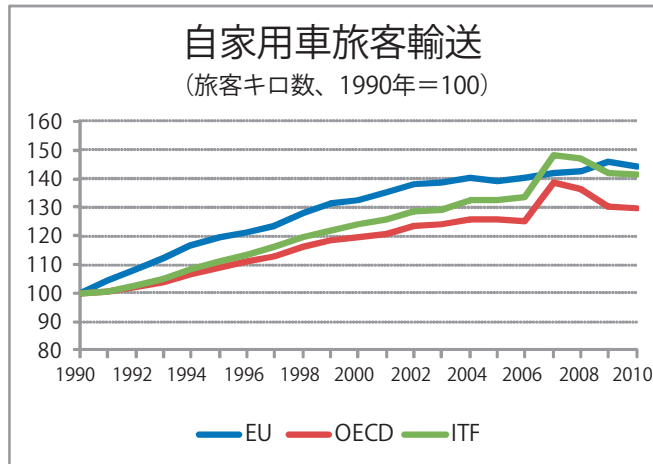
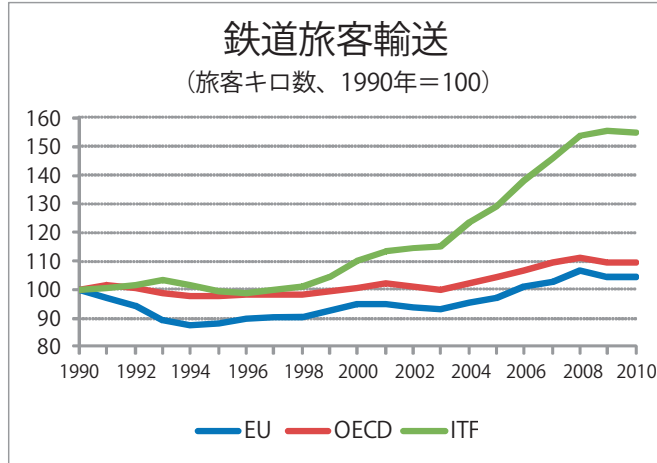


沿岸海運輸送 (トンキロ数、1990年=100)



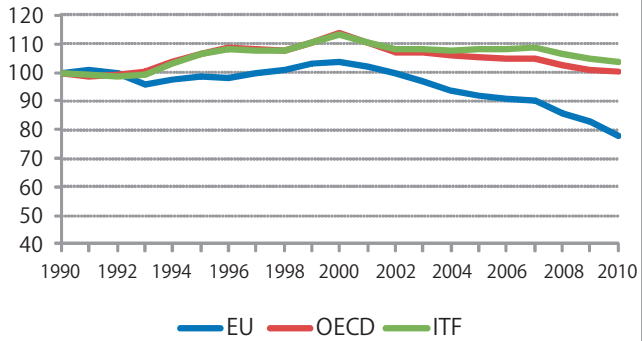
ITF加盟国内のコンテナ輸送 (トンキロ数、1990年=100)





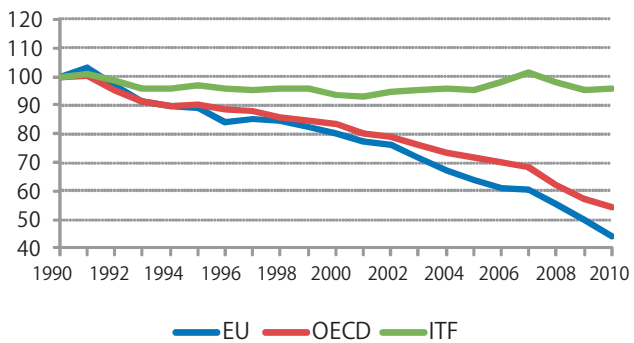
道路交通死傷事故

(件数、1990年=100)



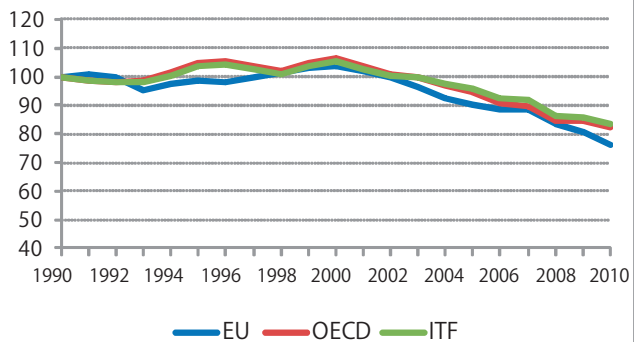
道路交通事故死者

(人数、1990年=100)

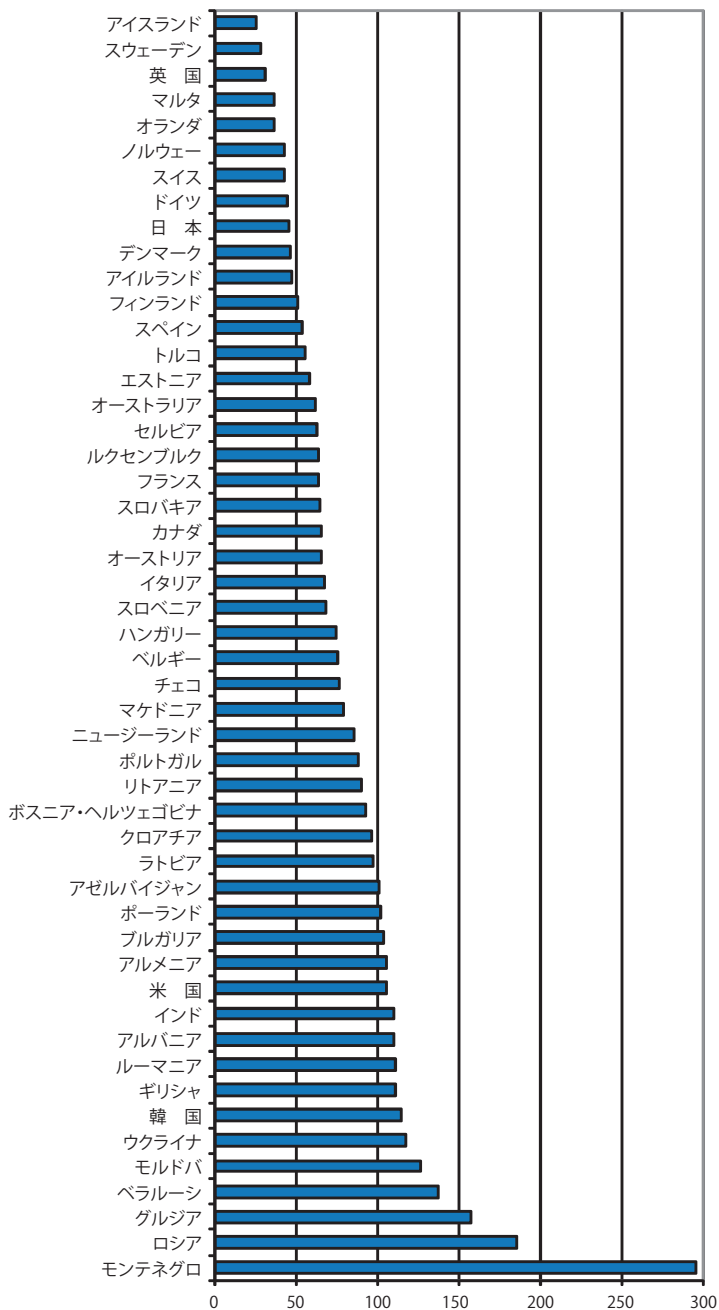


道路交通事故死傷者

(人数、1990年=100)



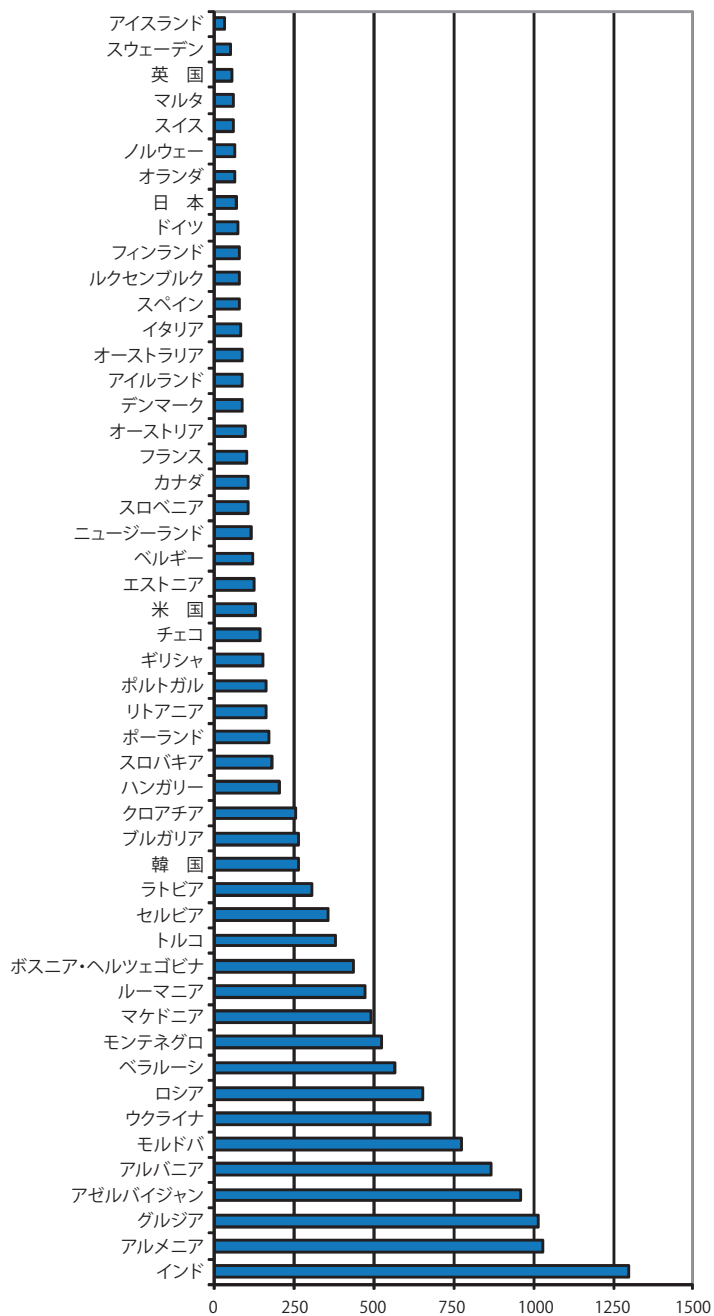
人口100万人当たり総死者数 2010年



出典: ITF

注: アルメニア、ベラルーシ、ウクライナは2009年のデータ

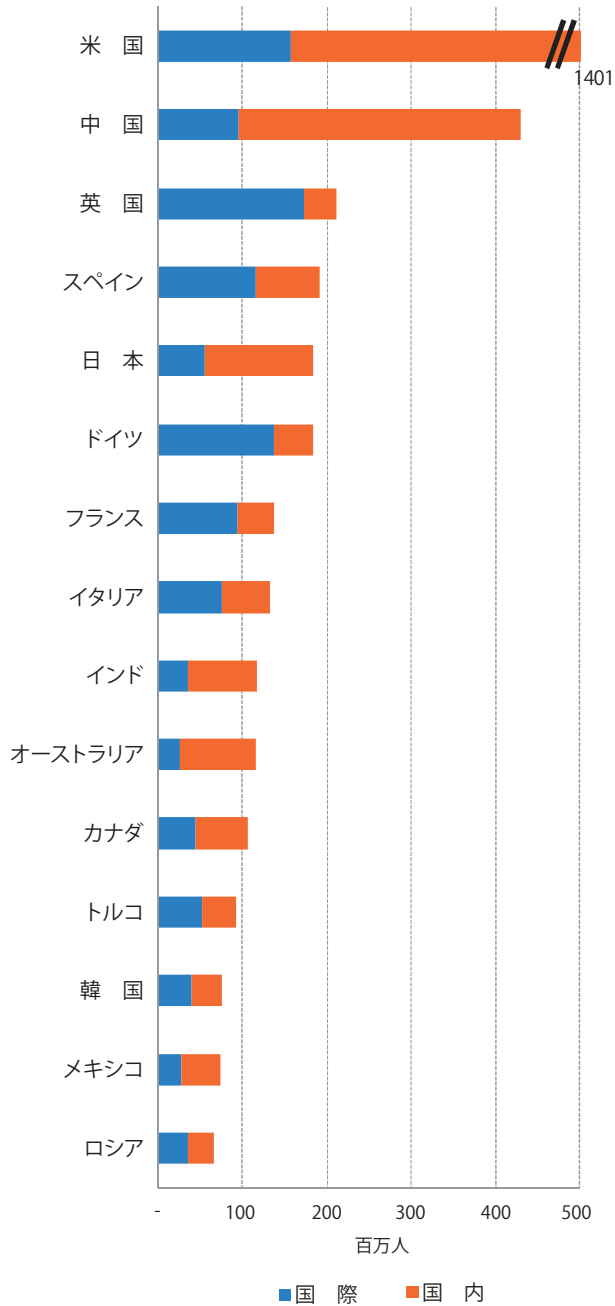
自動車100万台当たり総死者数 2010年



出典: ITF

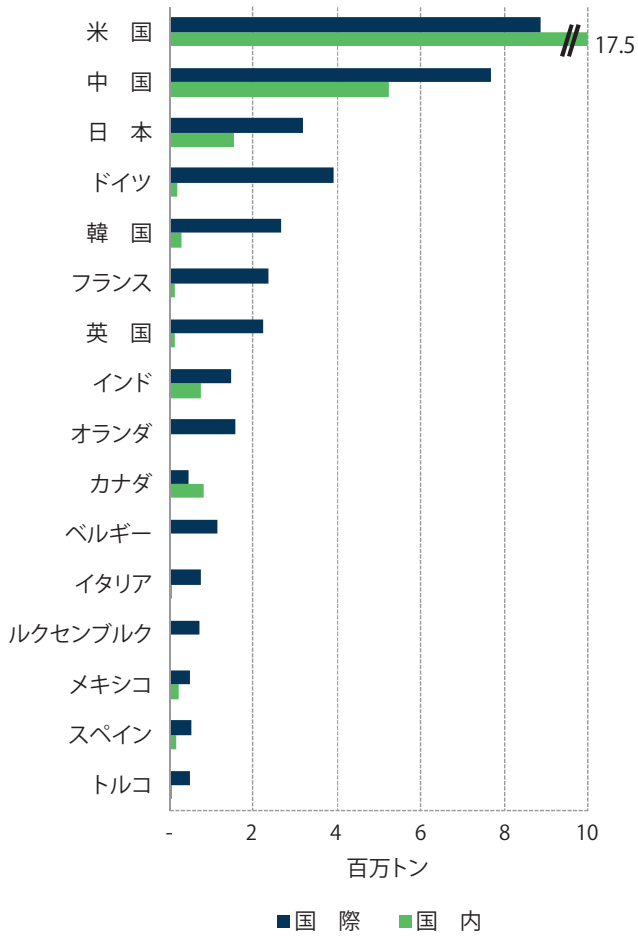
注: アルメニア、ベラルーシ、ウクライナは2009年のデータ

2010年空港輸送量 国際・国内旅客数



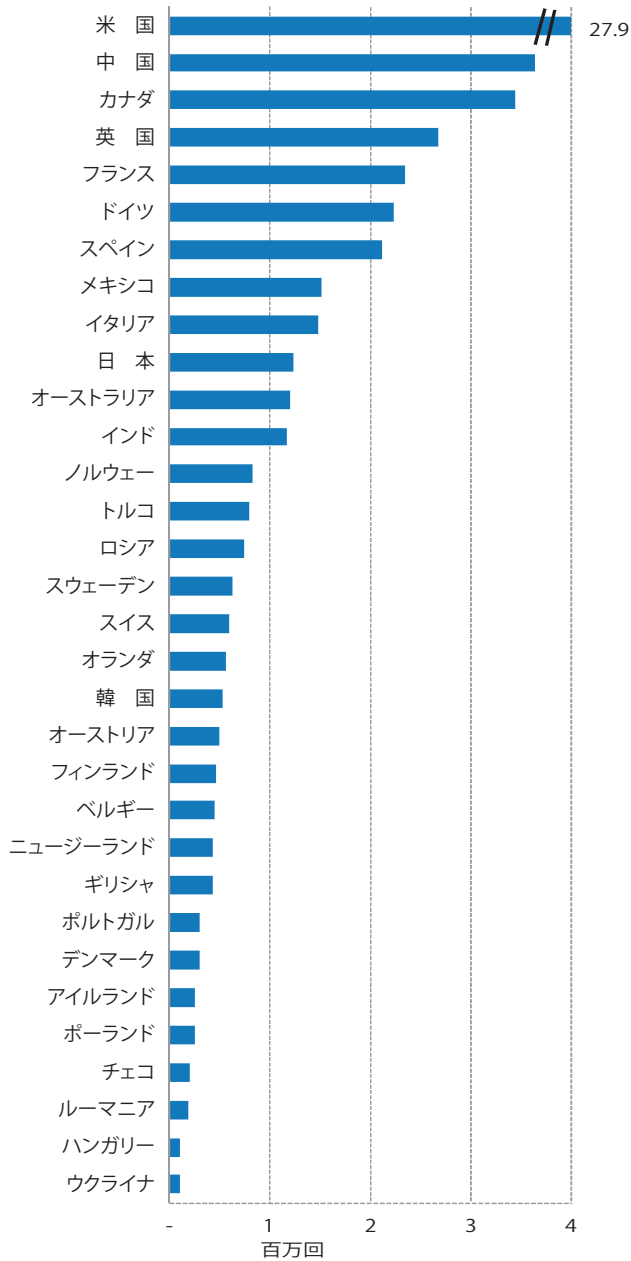
出典：ACI
 注：総旅客数 5000 万人未満の国は除外。

2010年空港輸送量 国際・国内貨物



出典：ACI
 注：総貨物量 50 万トン未満の国は除外。

2010年空港輸送量 航空機総発着回数



出典: ACI
 注: 発着回数 10 万回未満の国は除外。

参考文献

- ACI (2012), Preliminary Airport Traffic 2011.
- China National Bureau of Statistics, 2011 Statistical Yearbook.
- Containerization International www.ci-online.co.uk.
- IATA (2012), Air Transport Market Analysis, January.
- IATA (2012), Cargo e-Chartbook - Q1 2012.
- IATA (2011), World Air Transport Statistics 55th edition.
- ICAO (2011), Annual Report of the Council 2010.
- IMF (2010), World Economic Outlook Update, January 24, 2012.
- International Transport Forum database.
- OECD (2012), What is the economic outlook for OECD countries? An interim assessment, 29 March 2010.
- OECD (2009), Understanding the World Trade Collapse, Economics Department Working Paper No. 279.
- UNCTAD (2011), Review of Maritime Transport.
- World Bank (2012), *Global Economic Prospects: Uncertainties and vulnerabilities*, January 2012.
- WTO (2012), *World Trade 2011, prospects for 2012*, April 2012.
- WTO (2011), International Trade Statistics 2011.

本報告書の原著は、パリの経済協力開発機構（OECD）により Trends in the Transport Sector 2012 (ISBN9789282103715)のタイトルで公開されている。本報告書の日本語版は、OECD本部の了解のもと国土交通省によって作成されたものであり、OECDの公式な翻訳ではない。

www.oecdbookshop.org - OECD online bookshop

www.oecd-ilibrary.org - OECD e-library

www.oecd.org/oeccdirect - OECD title alerting service

発行 国土交通省 国土交通政策研究所

〒100-8918 東京都千代田区霞が関 2-1-2

TEL : 03 (5253) 8816 FAX : 03 (5253) 1678

e-mail : pri@mlit.go.jp

URL : <http://www.mlit.go.jp/pri/>